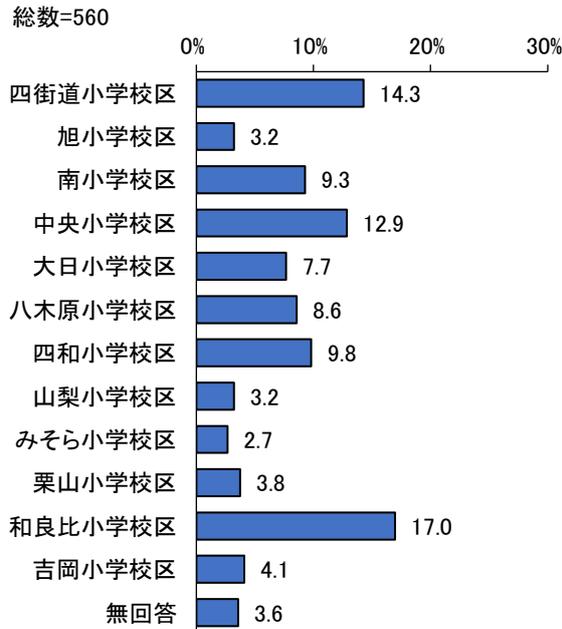


【2】小学生調査結果

1 子どもと家庭の状況

問1 居住地区

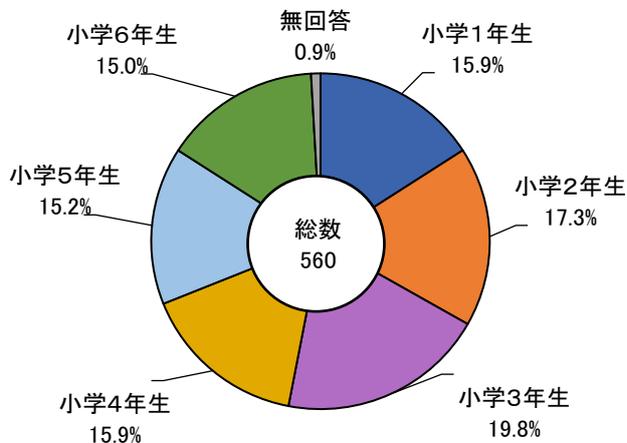
お住まいはどちらになりますか。(〇は1つ)



「和良比小学校区」が17.0%で最も多く、「四街道小学校区」が14.3%、「中央小学校区」が12.9%で続いています。

問2 子どもの学年

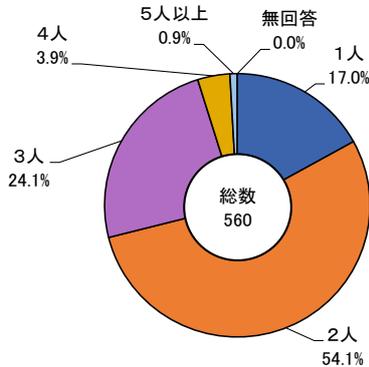
あて名のお子さんの学年は、次のうちどちらに該当しますか。(〇は1つ)



「小学3年生」が19.8%、「小学2年生」が17.3%、「小学1年生」と「小学4年生」がいずれも15.9%となっており、各学年とも15%~20%の範囲に収まっています。

問3 子どもの人数

あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

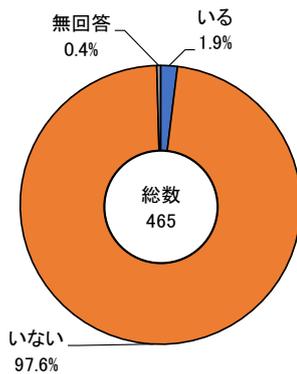


「2人」が54.1%で最も多く、「3人」が24.1%、「1人」が17.0%が続いています。

問3-1 多胎児の有無

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

あて名のお子さんを含め、きょうだいの中にふたご、みつご等多胎児のお子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つ)

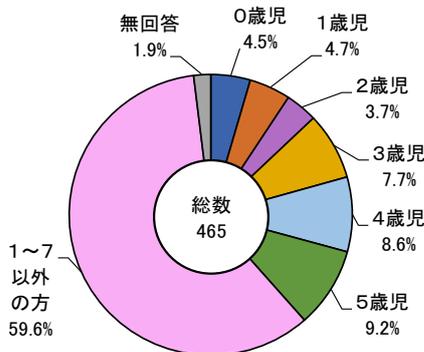


子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、きょうだいの中に多胎児がいるかどうかを聞いたところ、「いる」が1.9%、「いない」が97.6%となっています。

問3-2 末子の年齢

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

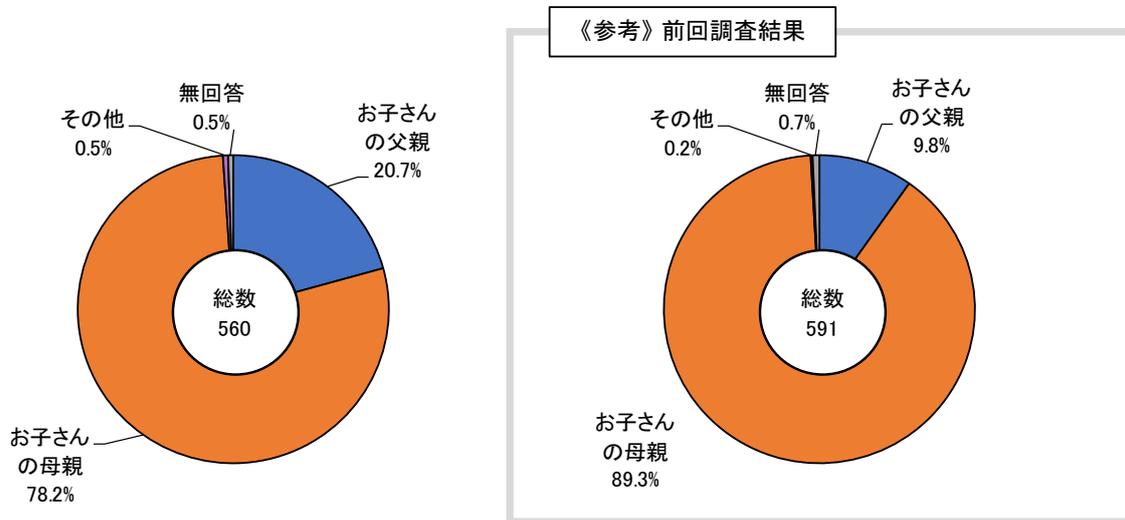
一番下のお子さん(末子)の生年月日はどちらになりますか。(〇は1つ)



子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、末子の年齢を聞いたところ、「5歳児」が9.2%で最も多く、「4歳児」が8.6%、「3歳児」が7.7%が続いています。

問4 回答者

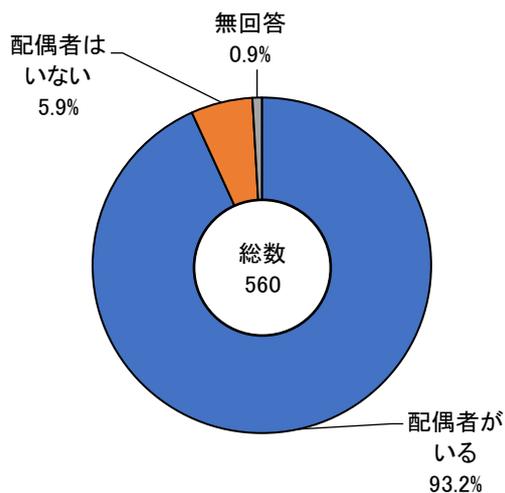
この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)



「お子さんの母親」が78.2%を占めており、「お子さんの父親」は20.7%となっています。前回調査では「お子さんの母親」が89.3%、「お子さんの父親」が9.8%となっており、今回調査の「お子さんの父親」は前回調査を約10ポイント上回っています。

問5 回答者の配偶関係

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)



「配偶者がいる」が93.2%を占めており、「配偶者がいない」は5.9%となっています。

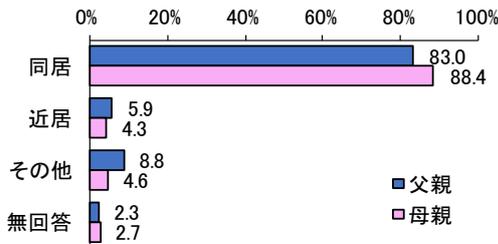
問6 家族の同居・近居の状況

あて名のお子さんと父母、祖父母の同居・近居（おおむね 30 分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。

（父親、母親：○は1つ、祖父母：あてはまるものすべてに○）

①父親・母親

総数=560

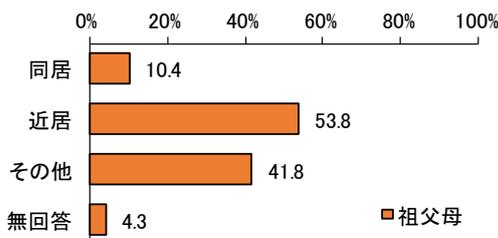


父親については、「同居」が 83.0%を占めており、「近居」は 5.9%となっています。

母親については、「同居」が 88.4%を占めており、「近居」は 4.3%となっています。

②祖父母

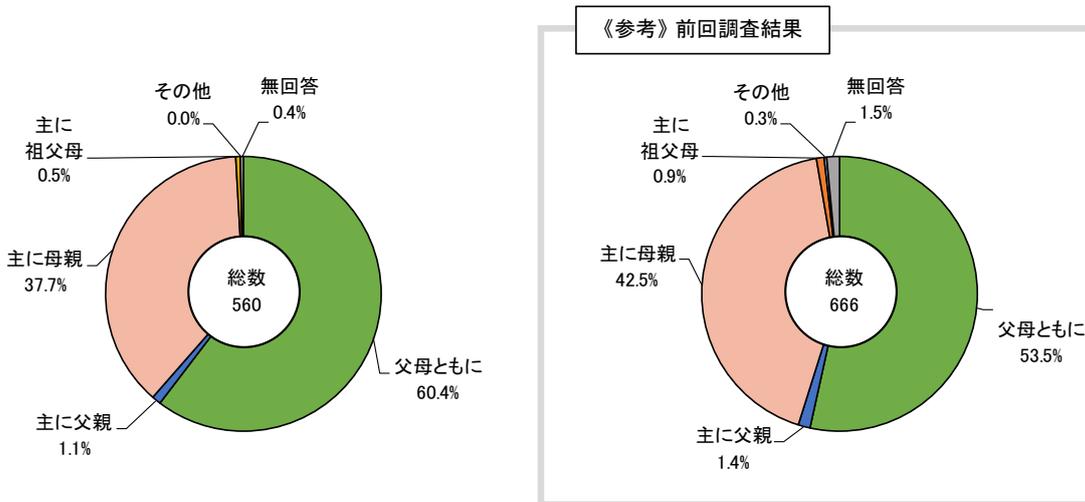
総数=560(複数回答)



祖父母については、「近居」が 53.8%で最も多く、「同居」は 10.4%です。なお、「その他」は 41.8%です。

問7 子育てを主に行っている人

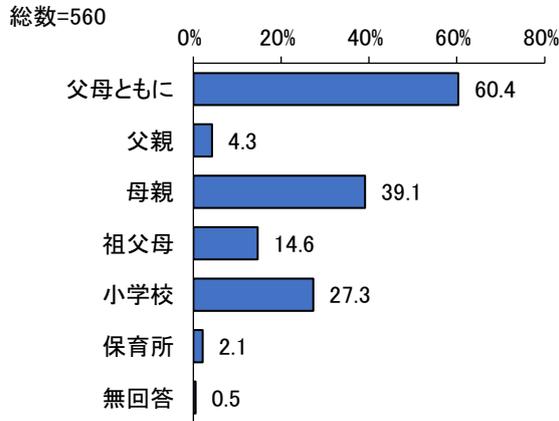
あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。(○は1つ)



「父母ともに」が 60.4%で最も多く、「主に母親」が 37.7%で続いています。前回調査では「父母ともに」が 53.5%で、今回調査の「父母ともに」は前回調査を約7ポイント上回っています。

問8 日常的に子育てに関わっている人

あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

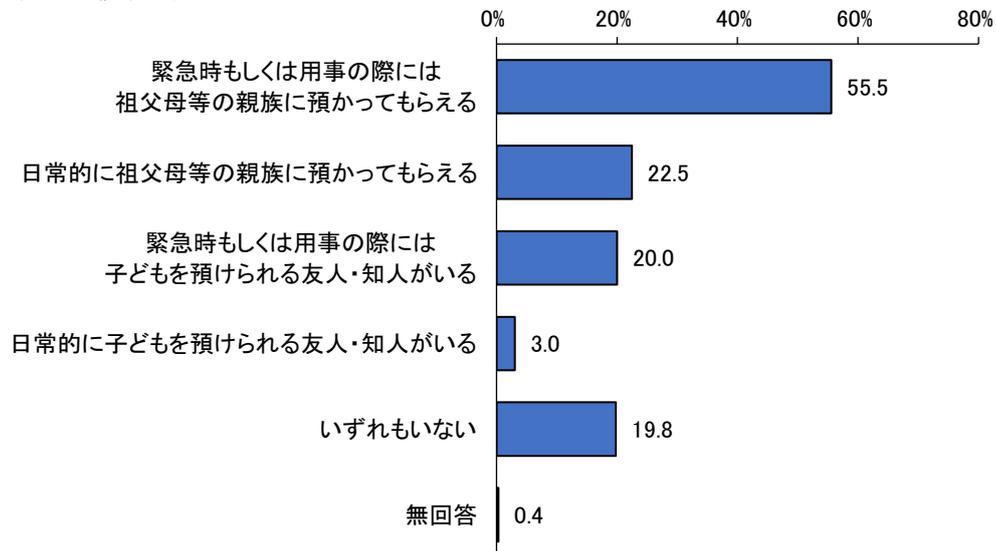


「父母ともに」が60.4%で最も多く、「母親」が39.1%、「小学校」が27.3%が続いています。

問9 日頃のサポートの状況

日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

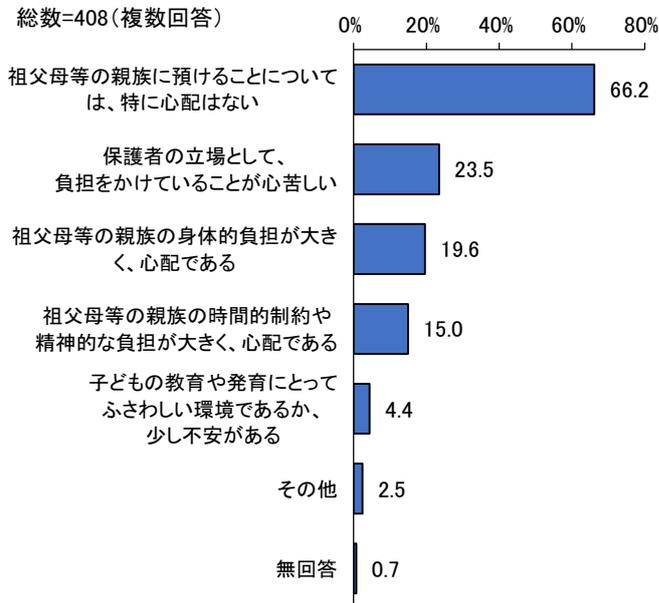
総数=560(複数回答)



「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が55.5%で最も多く、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が22.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が20.0%が続いています。なお、「いずれもない」は19.8%です。

問9-1 祖父母等からのサポートの状況

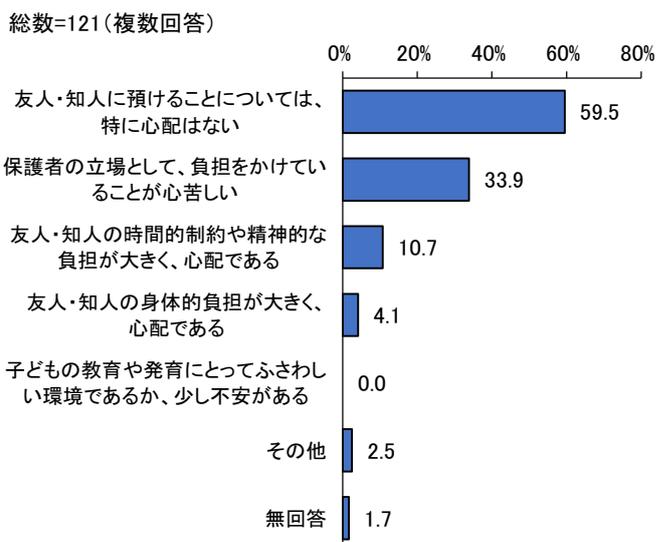
問9で祖父母等の親族に預かってもらえると回答した人に対する設問
祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)



祖父母等に預かってもらえると回答した人に対して、祖父母等からのサポートの状況について聞いたところ、「祖父母等の親族に預けることについては、特に心配はない」が66.2%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.5%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である」が19.6%で続いています。

問9-2 友人・知人からのサポートの状況

問9で友人・知人に預かってもらえると回答した人に対する設問
友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

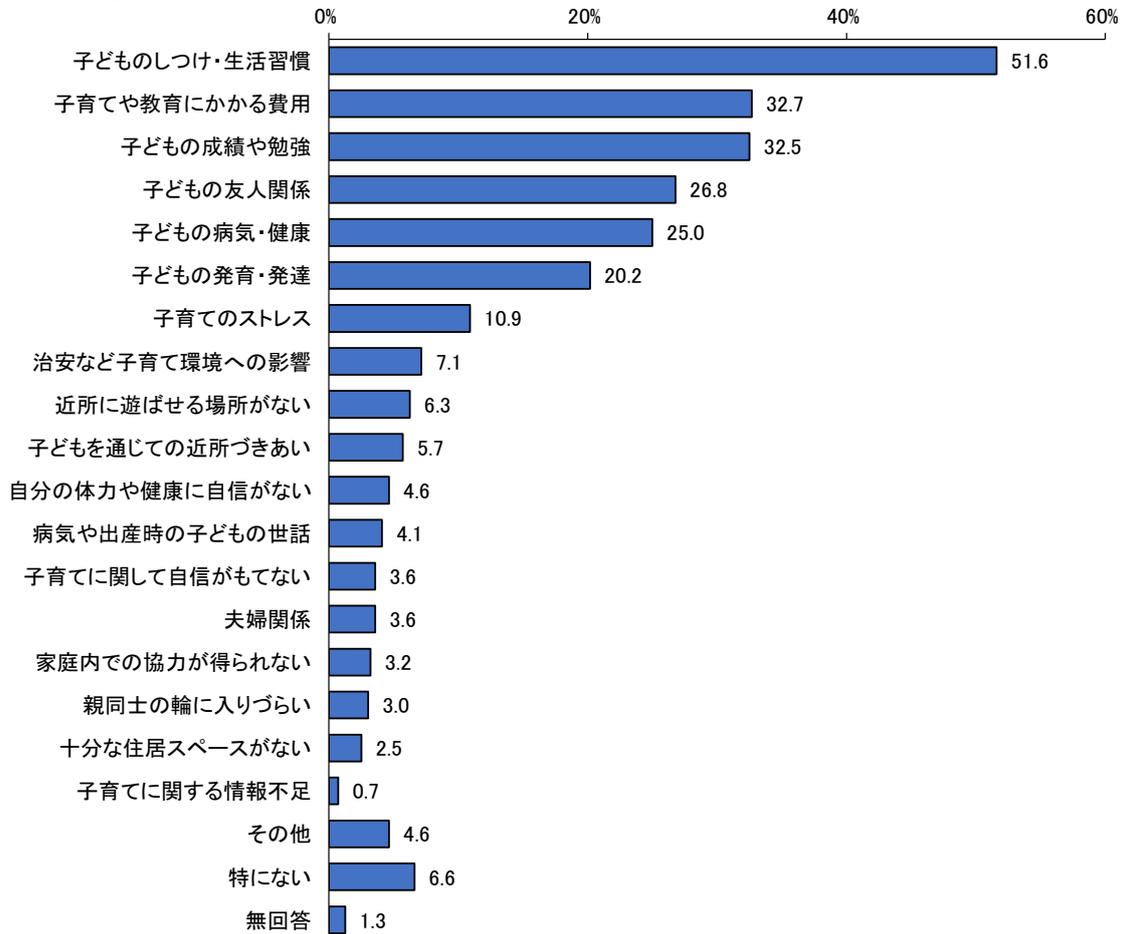


友人・知人に預かってもらえると回答した人に対して、友人・知人からのサポートの状況について聞いたところ、「友人・知人に預けることについては、特に心配はない」が59.5%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が33.9%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である」が10.7%で続いています。

問10 子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること

あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(〇は3つまで)

総数=560(複数回答)

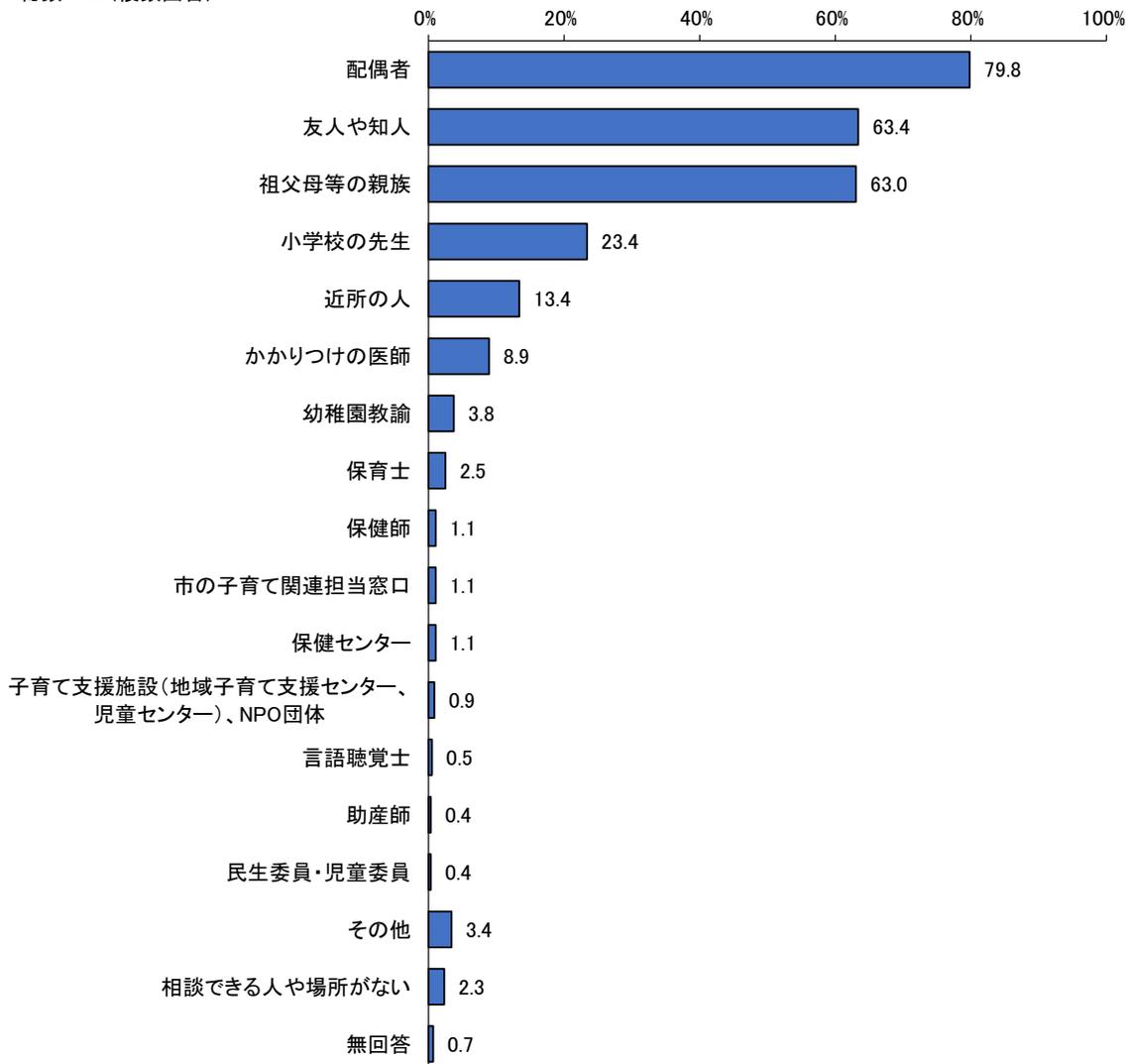


「子どものしつけ・生活習慣」が51.6%で最も多く、「子育てや教育にかかる費用」が32.7%、「子どもの成績や勉強」が32.5%で続いています。悩んだり不安に感じたり、困ったりすることが「特にない」は6.6%です。

問11 子育てをする上での相談先

あて名のお子さんの子育て（教育）をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

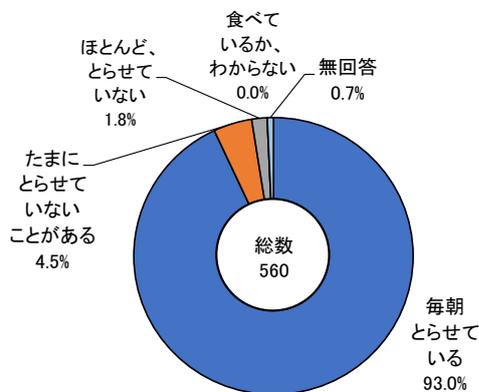
総数=560(複数回答)



「配偶者」が79.8%で最も多く、「友人や知人」が63.4%、「祖父母等の親族」が63.0%で続いています。「相談できる人や場所がない」は2.3%です。

問12 子どもの朝食の状況

ふだん、あて名のお子さんに朝食をとらせてから学校に行かせていますか。(〇は1つ)

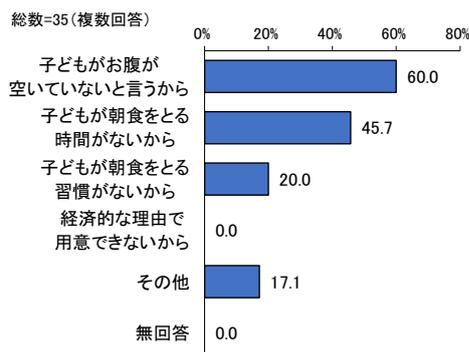


「毎朝とらせている」が93.0%を占めており、「たまにとらせていないことがある」は4.5%、「ほとんどとらせていない」は1.8%です。

問12-1 朝食をとらせていない理由

問12で子どもに朝食をとらせていないことがあると回答した人に対する設問
あて名のお子さんに朝食をとらせていない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに〇)

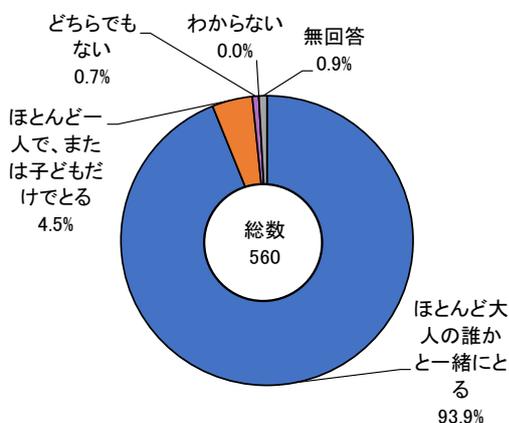


ふだん、子どもに朝食をとらせていないことがあると回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「子どもが空腹が空いていないと言うから」が60.0%で最も多く、「子どもが朝食をとる時間がないから」が45.7%で続いています。

問13 子どもの夕食の状況

あて名のお子さんは、ふだん、夕食を大人の家族の誰かと一緒にとりますか。

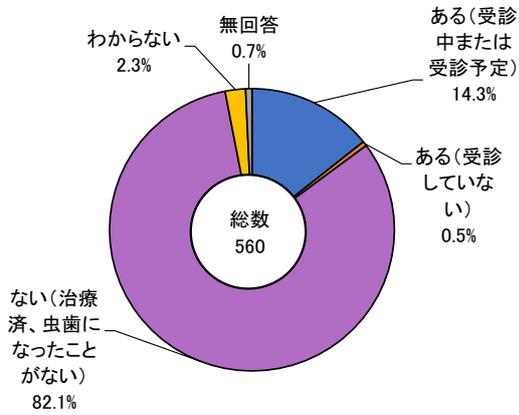
(〇は1つ)



「ほとんど大人の誰かと一緒にとる」が93.9%を占めており、「ほとんど一人で、または子どもだけでとる」は4.5%、「どちらでもない」は0.7%です。

問14 子どもの虫歯の状況

あて名のお子さんには、虫歯がありますか（ありましたか）。（〇は1つ）



「ない（治療済み、虫歯になったことがない）」が82.1%を占めており、「ある（受診中または受診予定）」が14.3%、「ある（受診していない）」が0.5%となっています。

○虫歯の状況（家庭の経済状況別）

	全体	ある		ない（治療済み、虫歯になったことがない）	わからない	無回答	
		（受診中または受診予定）	（受診していない）				
全体	560 100.0	80 14.3	3 0.5	460 82.1	13 2.3	4 0.7	
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	7 10.3	0 0.0	61 89.7	0 0.0	0 0.0
	普通	257 100.0	35 13.6	0 0.0	217 84.4	4 1.6	1 0.4
	苦しい	229 100.0	38 16.6	3 1.3	178 77.7	9 3.9	1 0.4
	わからない	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

子どもの虫歯の状況を家庭の経済状況別にみると、経済状況にゆとりがあるという回答者では「ない（治療済み、虫歯になったことがない）」が89.7%であり、普通もしくは苦しいという回答者の割合を5ポイント以上上回っています。

2 放課後の過ごし方

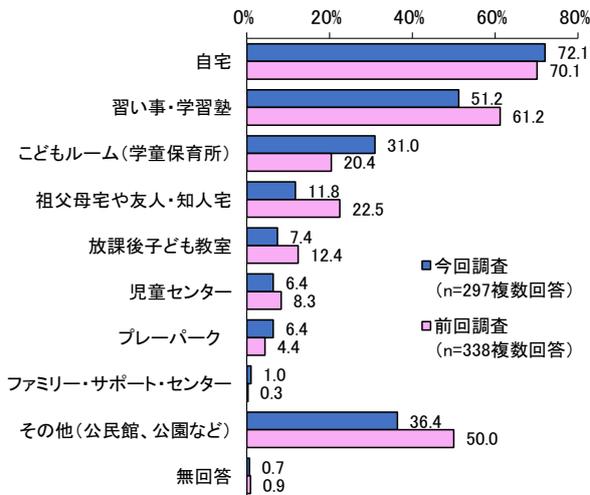
問 15 放課後に過ごさせたい場所(低学年)

小学1～3年生の児童の保護者に対する設問

あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○をつけて、□内に数字でご記入ください。）

① 過ごさせたい場所（低学年）



小学1～3年生の児童の保護者に対して、小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を聞いたところ、「自宅」が72.1%で最も多く、「習い事・学習塾」が51.2%、「その他（公民館、公園など）」が36.4%で続いています。

前回調査では「自宅」が70.1%、「習い事・学習塾」が61.2%、「その他（公民館、公園など）」が50.0%となっています。

○ 過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

	全体	自宅	友人・ 祖父母宅や 知人宅	習い事・ 学習塾	児童センタ ー	子 ども 放 課 後 教 室	こ ど も ル ー ム (学 童 保 育 所)	プ レ ー パ ー ク	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	公 園 な ど (公 民 館 、 そ の 他)	無 回 答
全体	297 100.0	214 72.1	35 11.8	152 51.2	19 6.4	22 7.4	92 31.0	19 6.4	3 1.0	108 36.4	2 0.7	
母親の 就労 状況	フルタイム	100 100.0	53 53.0	8 8.0	46 46.0	5 5.0	6 6.0	64 64.0	3 3.0	1 1.0	20 20.0	0 0.0
	パートタイム	116 100.0	87 75.0	16 13.8	59 50.9	9 7.8	13 11.2	23 19.8	11 9.5	2 1.7	51 44.0	1 0.9
	働いていない	72 100.0	68 94.4	10 13.9	42 58.3	5 6.9	3 4.2	3 4.2	5 6.9	0 0.0	35 48.6	0 0.0
	無回答	9 100.0	6 66.7	1 11.1	5 55.6	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」が64.0%となっており、回答者全体の割合を33ポイント上回っています。一方、「自宅」(53.0%)、「その他(公民館、公園など)」(20.0%)は、回答者全体の割合を15ポイント以上下回っています。

母親が働いていない場合は、「自宅」(94.4%)、「習い事・学習塾」(58.3%)、「その他(公民館、公園など)」(48.6%)の割合が高く、回答者全体の割合を7ポイント以上上回っています。

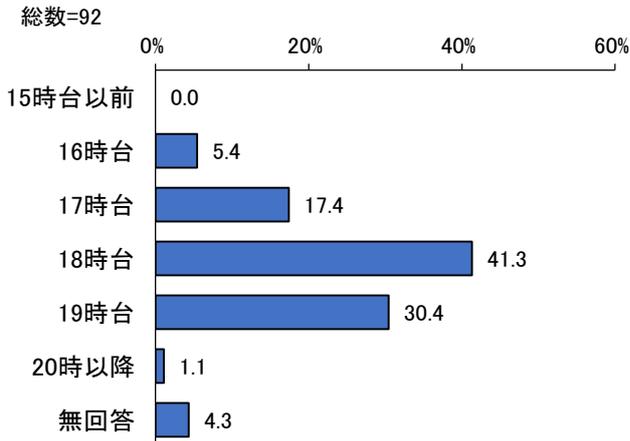
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【低学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	214 100.0	32 15.0	54 25.2	31 14.5	30 14.0	43 20.1	1 0.5	11 5.1	12 5.6
祖父母宅や 友人・知人宅	35 100.0	16 45.7	13 37.1	2 5.7	0 0.0	1 2.9	0 0.0	0 0.0	3 8.6
習い事・学習塾	152 100.0	46 30.3	61 40.1	32 21.1	7 4.6	1 0.7	0 0.0	0 0.0	5 3.3
児童センター	19 100.0	6 31.6	3 15.8	2 10.5	1 5.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0	5 26.3
放課後子ども教室	22 100.0	13 59.1	1 4.5	3 13.6	0 0.0	3 13.6	0 0.0	0 0.0	2 9.1
こどもルーム (学童保育所)	92 100.0	3 3.3	2 2.2	20 21.7	16 17.4	45 48.9	0 0.0	0 0.0	6 6.5
プレーパーク	19 100.0	9 47.4	5 26.3	2 10.5	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5
ファミリー・サポート・ センター	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7
その他 (公民館、公園など)	108 100.0	31 28.7	28 25.9	26 24.1	12 11.1	7 6.5	0 0.0	0 0.0	4 3.7

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」
「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「2日」(25.2%)、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」(45.7%)、習い事・学習塾で「2日」(40.1%)、こどもルーム（学童保育所）で「5日」(48.9%)、その他（公民館、公園など）で「1日」(28.7%)となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）



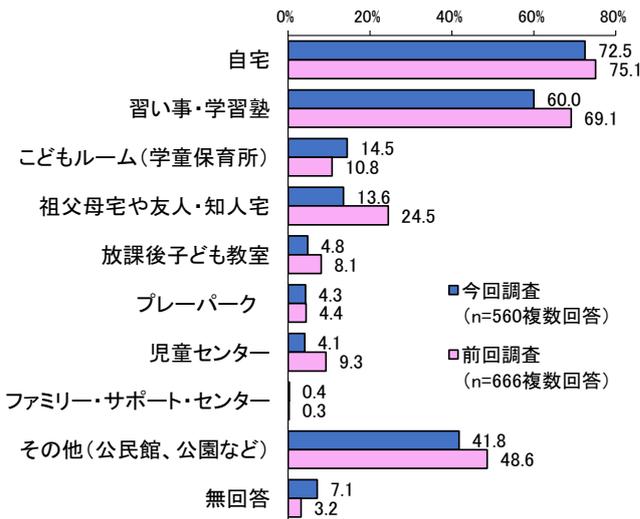
こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「18時台」が41.3%で最も多く、「19時台」が30.4%が続いています。

問 16 放課後に過ごさせたい場所(高学年)

あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○をつけて、[]内に数字でご記入ください。）

① 過ごさせたい場所（高学年）



小学校高学年（4～6年生）の放課後に過ごさせたい場所を聞いたところ、「自宅」が72.5%で最も多く、「習い事・学習塾」が60.0%、「その他（公民館、公園など）」が41.8%で続いています。

前回調査では「自宅」が75.1%、「習い事・学習塾」が69.1%、「その他（公民館、公園など）」が48.6%となっており、今回調査の「習い事・学習塾」は前回調査を約9ポイント上回っています。

○ 過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

		全体	自宅	友人・祖父母宅や知人宅	習い事・学習塾	児童センター	放課後子ども教室	こどもルーム(学童保育所)	プレーパーク	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体		560 100.0	406 72.5	76 13.6	336 60.0	23 4.1	27 4.8	81 14.5	24 4.3	2 0.4	234 41.8	40 7.1
母親の就労状況	フルタイム	180 100.0	128 71.1	18 10.0	109 60.6	4 2.2	5 2.8	61 33.9	0 0.0	1 0.6	49 27.2	6 3.3
	パートタイム	239 100.0	172 72.0	41 17.2	141 59.0	13 5.4	14 5.9	17 7.1	18 7.5	1 0.4	121 50.6	17 7.1
	働いていない	123 100.0	96 78.0	15 12.2	78 63.4	6 4.9	8 6.5	3 2.4	5 4.1	0 0.0	61 49.6	10 8.1
	無回答	18 100.0	10 55.6	2 11.1	8 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	3 16.7	7 38.9

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校高学年（4～6年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」が33.9%となっており、回答者全体の割合を約19ポイント上回っています。一方、「その他（公民館、公園など）」(27.2%)は、回答者全体の割合を約15ポイント下回っています。

母親が働いていない場合は、「自宅」、「その他（公民館、公園など）」の割合が高く、回答者全体の割合を5ポイント以上上回っています。

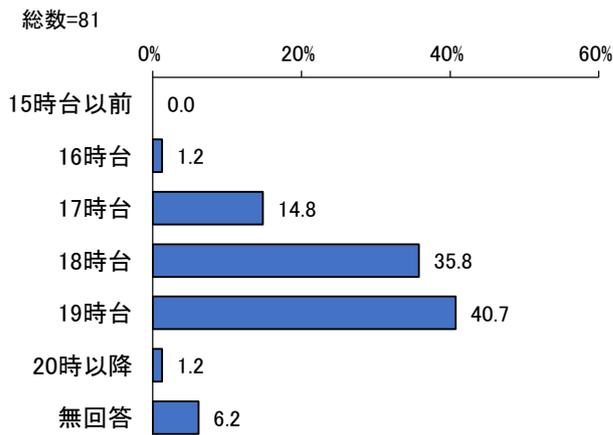
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【高学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	406 100.0	57 14.0	104 25.6	71 17.5	35 8.6	86 21.2	4 1.0	19 4.7	30 7.4
祖父母宅や友人・知人宅	76 100.0	34 44.7	28 36.8	3 3.9	2 2.6	3 3.9	1 1.3	0 0.0	5 6.6
習い事・学習塾	336 100.0	69 20.5	157 46.7	74 22.0	13 3.9	6 1.8	1 0.3	0 0.0	16 4.8
児童センター	23 100.0	13 56.5	2 8.7	3 13.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7
放課後子ども教室	27 100.0	16 59.3	4 14.8	2 7.4	1 3.7	3 11.1	0 0.0	0 0.0	1 3.7
こどもルーム（学童保育所）	81 100.0	4 4.9	11 13.6	15 18.5	9 11.1	37 45.7	1 1.2	0 0.0	4 4.9
プレーパーク	24 100.0	12 50.0	7 29.2	3 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.3
ファミリー・サポート・センター	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他（公民館、公園など）	234 100.0	51 21.8	71 30.3	56 23.9	15 6.4	23 9.8	0 0.0	1 0.4	17 7.3

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」
「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「2日」（25.6%）、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」（44.7%）、習い事・学習塾で「2日」（46.7%）、こどもルーム（学童保育所）で「5日」（45.7%）、その他（公民館、公園など）で「2日」（30.3%）となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）



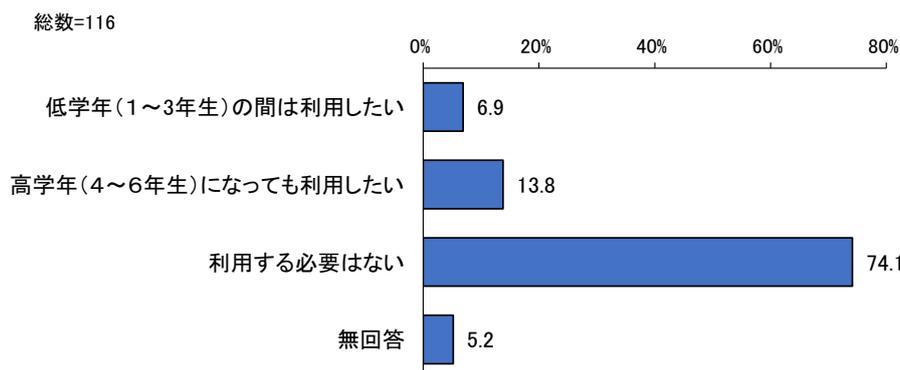
こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「19時台」が40.7%で最も多く、「18時台」が35.8%が続いています。

問17 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望

問15または問16で「こどもルーム（学童保育所）」を選択した人に対する設問
 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期
 休暇期間中に、こどもルーム（学童保育所）の利用希望はありますか。なお、これらの事業
 の利用には、一定の利用料が発生します。（〇は1つ）

①土曜日

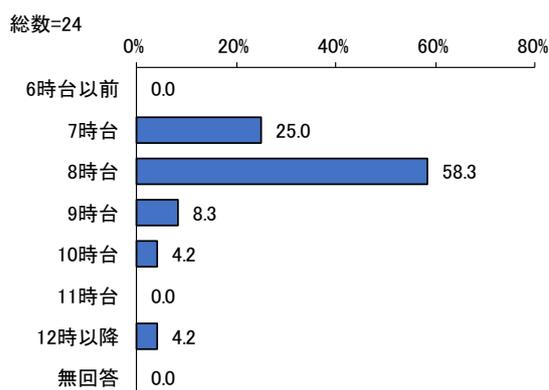
(1) 利用意向



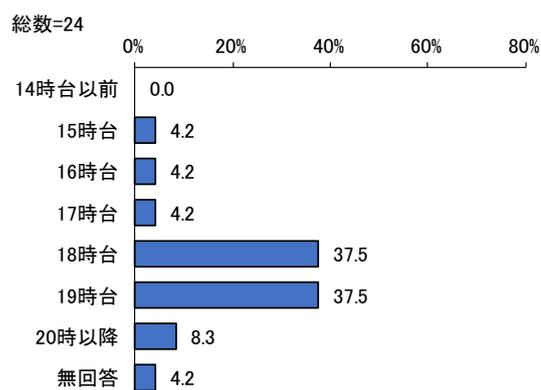
放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、土曜日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が6.9%、「高学年になっても利用したい」が13.8%であり、「利用する必要はない」は74.1%です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は20.7%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



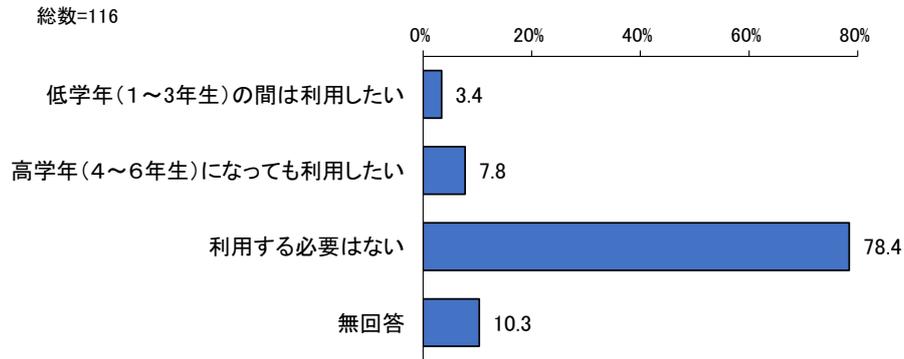
(3) 利用したい時間帯（終了時間）



土曜日にこどもルームを“利用したい”と回答した人は24人であり、希望する利用開始時間は「8時台」が58.3%（14人）で最も多くなっています。また、利用終了時間は「18時台」「19時台」がいずれも37.5%（9人）で最も多くなっています。

②日曜・祝日

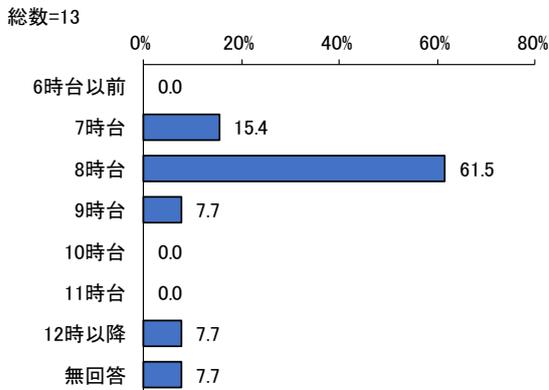
(1) 利用意向



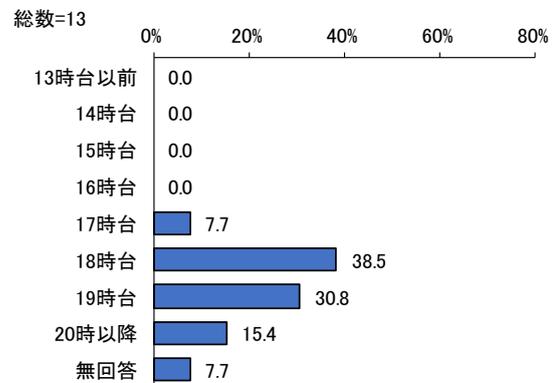
放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、日曜・祝日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が3.4%、「高学年になっても利用したい」が7.8%であり、「利用する必要はない」は78.4%を占めています。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は11.2%となっています。

(2) 利用したい時間帯(開始時間)



(3) 利用したい時間帯(終了時間)

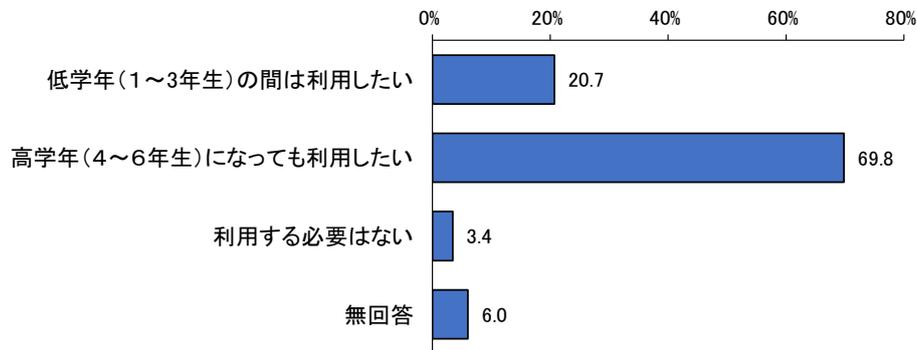


日曜・祝日にこどもルームを“利用したい”と回答した人は13人であり、希望する利用開始時間は「8時台」が61.5%（8人）、利用終了時間は「18時台」が38.5%（5人）です。

③夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

(1) 利用意向

総数=116

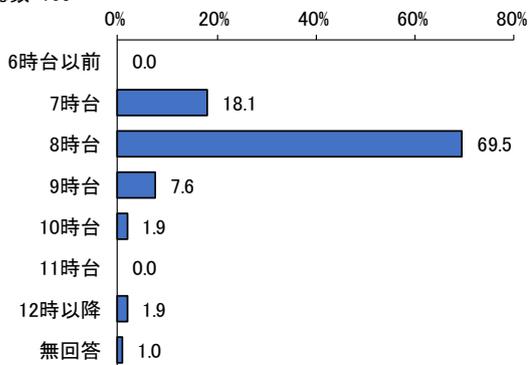


放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が20.7%、「高学年になっても利用したい」が69.8%であり、「利用する必要はない」は3.4%です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は90.5%となっています。

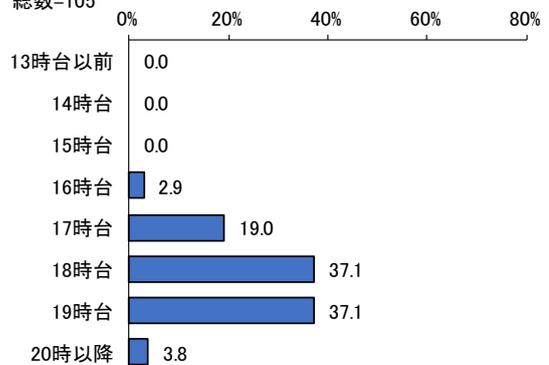
(2) 利用したい時間帯(開始時間)

総数=105



(3) 利用したい時間帯(終了時間)

総数=105



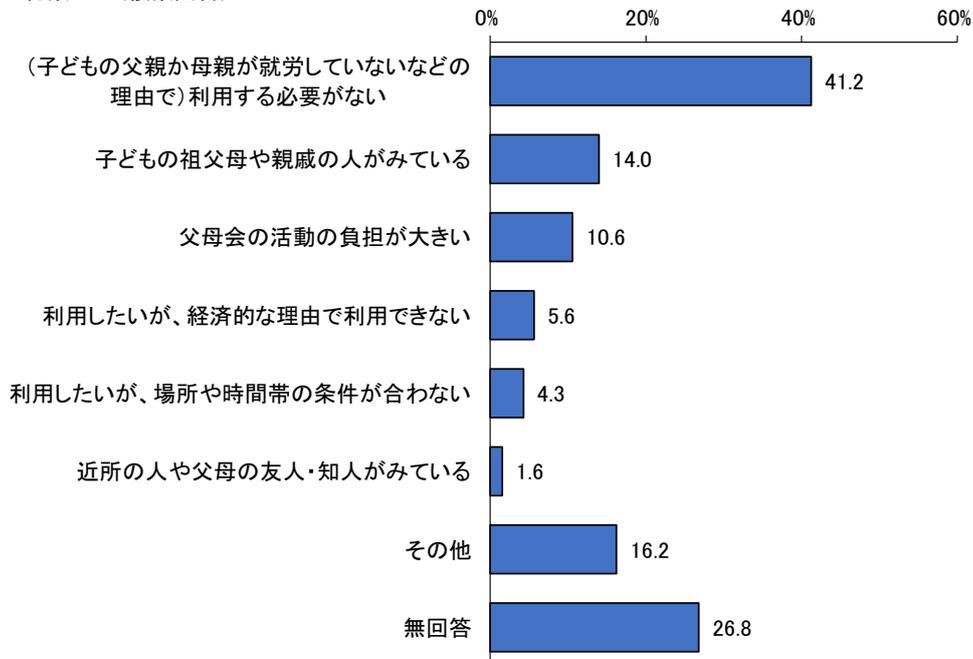
夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中にこどもルームを“利用したい”と回答した人は105人であり、希望する利用開始時間は、「8時台」が69.5% (73人) で最も多くなっています。また、利用終了時間は「18時台」「19時台」がそれぞれ37.1% (39人) で最も多くなっています。

問18 こどもルームの利用を希望しない理由

放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム（学童保育所）」を選択していない人に対する設問

「こどもルーム（学童保育所）」の利用を希望しない理由をお答えください。
（あてはまるものすべてに○）

総数=444(複数回答)

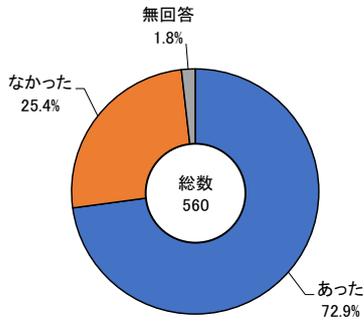


放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択しなかった人に対して、利用を希望しない理由を聞いたところ、「(子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で)必要がない」が41.2%で最も多く、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が14.0%、「父母会の活動の負担が大きい」が10.6%で続いています。

3 子どもの病気の際の対応

問 19 病気・ケガにより学校やこどもルーム（学童保育所）を休んだことの有無

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校やこどもルーム（学童保育所）を休まなければならなかったことはありましたか。（○は1つ）

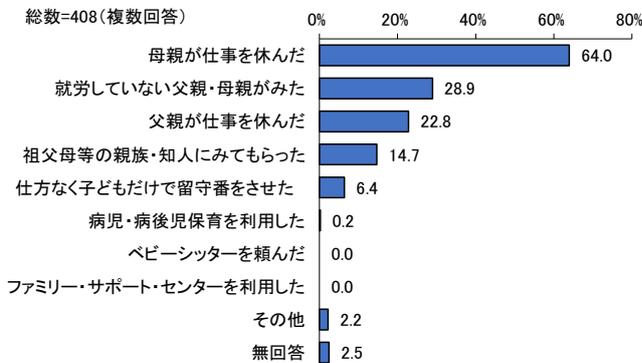


「あった」が 72.9%を占めており、「なかった」は 25.4%となっています。

問 19-1 対処方法

問 19 で学校やこどもルーム（学童保育所）が利用できなかったことがあったと回答した人に対する設問

この1年間、あて名のお子さんが病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を休まなければならなかったときの対処方法をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を□内に数字でご記入ください。）



この1年間に、病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を利用できなかったことがあったと回答した人に対して、その際の対処方法を聞いたところ、「母親が仕事を休んだ」が 64.0%で最も多く、「就労していない父親・母親がみた」が 28.9%、「父親が仕事を休んだ」が 22.8%で続いています。

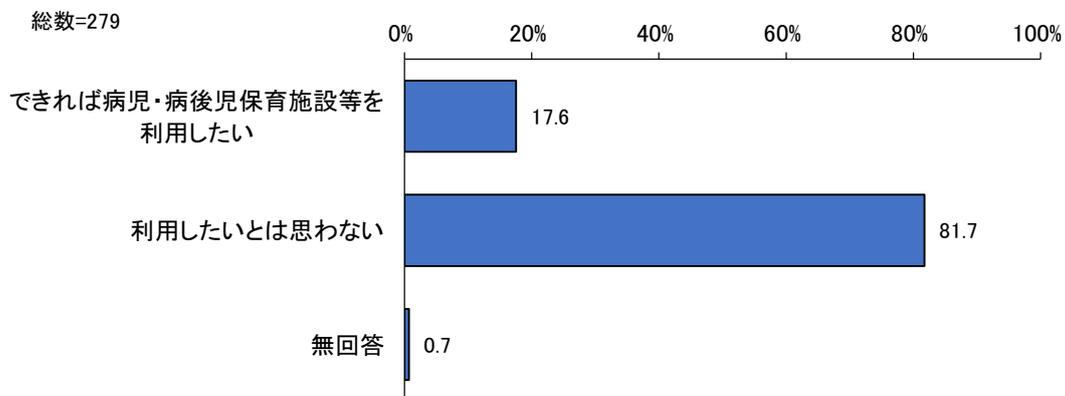
○年間対処日数（対処方法別）

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日以上	無回答
父親が仕事を休んだ	93	25	25	18	2	10	1	3	0	0	1	0	0	0	1	7	
母親が仕事を休んだ	261	26	43	48	8	41	4	15	1	1	34	2	6	5	27		
就労していない父親・母親がみた	118	10	8	10	5	22	4	19	1	0	11	1	10	2	15		
父親が仕事を休んだ	100.0	10.0	16.5	18.4	3.1	15.7	1.5	5.7	0.4	0.4	13.0	0.8	2.3	1.9	10.3		
祖父母等の親族・知人にみてもらった	60	9	16	11	2	4	0	4	1	0	3	0	0	0	10		
病児・病後児保育※を利用した	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	26	10	6	5	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3		
その他	9	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1		
無回答	100.0	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1		

※「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「就労していない父親・母親がみた」「祖父母等の親族・知人にみてもらった」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

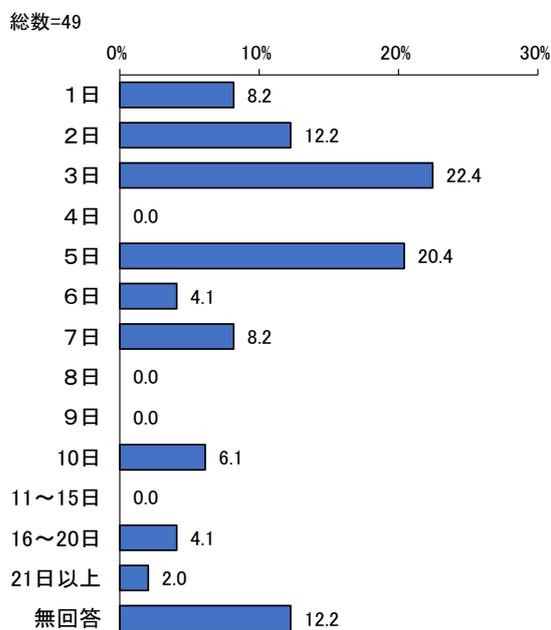
問 19-2 病児・病後児保育施設等の利用意向

問 19-1 で父親または母親が仕事を休んだと回答した人に対する設問
 その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。(○は1つ)



この1年間に、病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を利用できなかったことがあり、父親または母親が仕事を休んで対処したと回答した人に対して、その際に病児・病後児のための保育施設を利用したかどうかを聞いたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が17.6%、「利用したいとは思わない」が81.7%となっています。

【利用希望日数】



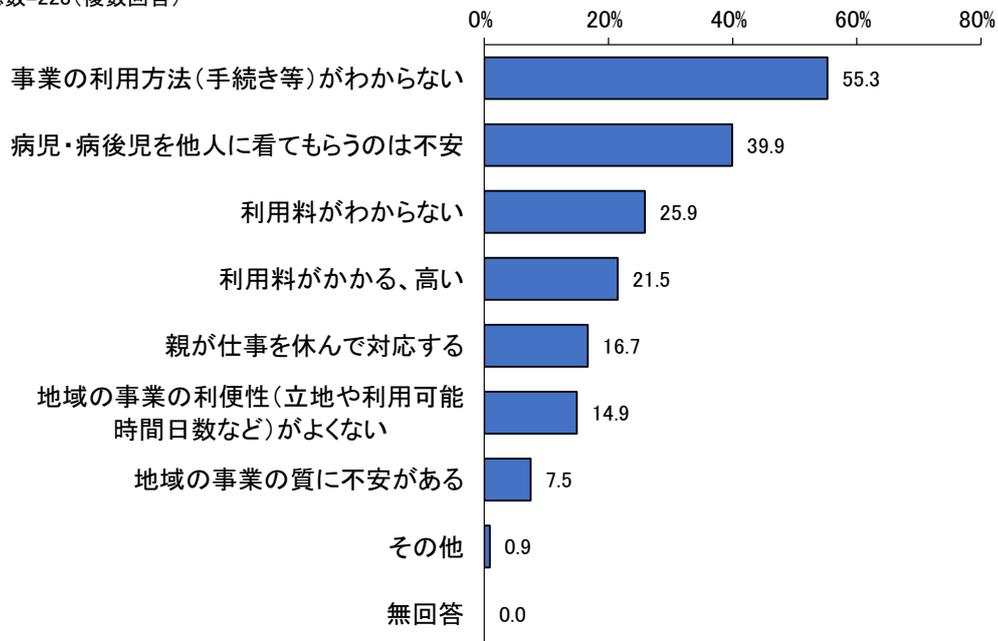
病児・病後児のための保育施設を利用したかったと回答した人の利用希望日数については、「3日」が22.4%で最も多く、「5日」が20.4%が続いています。

問 19-3 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 19-2 で病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わないと回答した人に対する設問

利用したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

総数=228(複数回答)



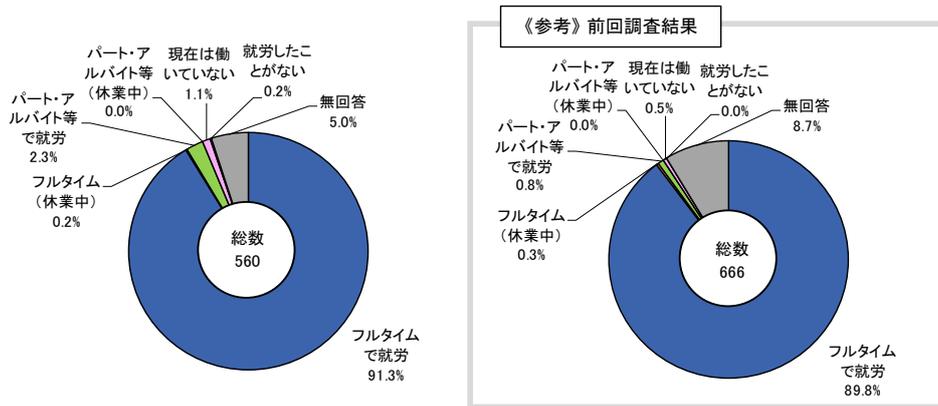
病児・病後児のための保育施設を利用したいとは思わないと回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が55.3%で最も多く、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が39.9%、「利用料がわからない」が25.9%が続いています。

4 保護者の就労状況

問20 父親・母親の就労状況

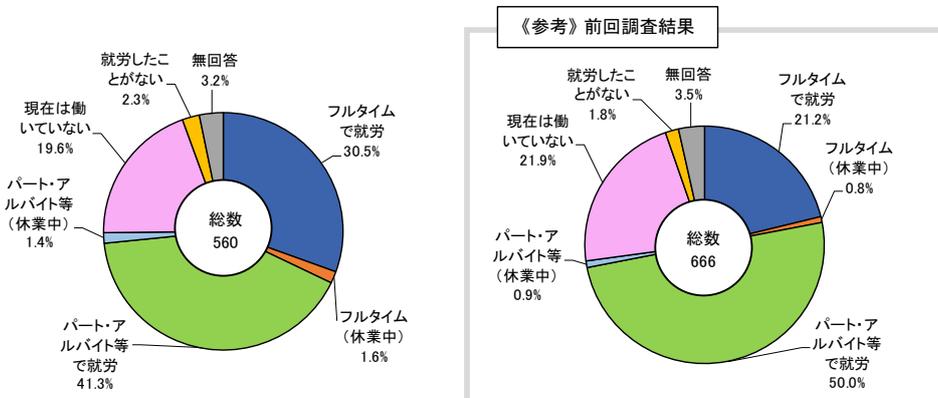
あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従業者含む）をうかがいます。
 (〇は1つ)

①父親



「フルタイムで就労」が91.3%を占めており、このほかの回答はいずれも1割に達していません。前回調査でも「フルタイムで就労」が89.8%となっています。

②母親



「パート・アルバイト等で就労」が41.3%で最も多く、「フルタイムで就労」が30.5%、「現在は働いていない」が19.6%が続いています。前回調査では「パート・アルバイト等で就労」が50.0%で、今回調査の「パート・アルバイト等で就労」は前回調査を約9ポイント上回っています。

- ・フルタイムで就労：「フルタイムで就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・フルタイム(休業中)：「フルタイムで就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・パート・アルバイト等で就労：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・パート・アルバイト等(休業中)：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・現在は働いていない：「以前は就労していたが、現在は働いていない」
- ・就労したことがない：「これまでに就労したことがない」

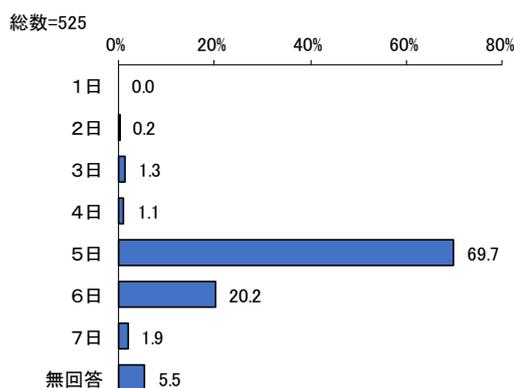
問 20-1 1週あたりの就労日数、1日あたりの勤務時間

問 20 で就労していると回答した人に対する設問

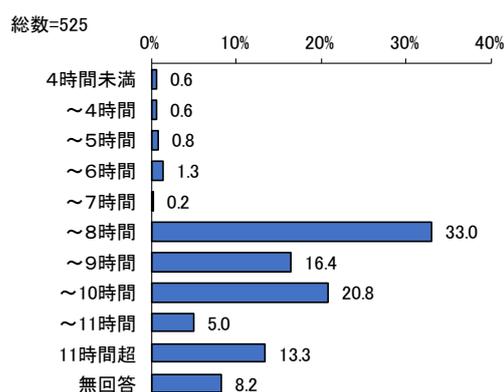
「1週あたりの就労日数」と「1日あたりの勤務時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
（□内に数字でご記入ください）

①父親

(1)1週あたりの就労日数



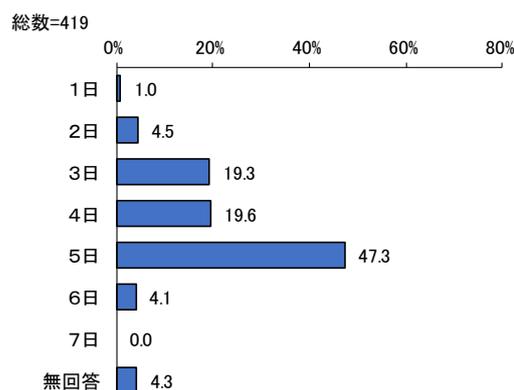
(2)1日あたりの勤務時間



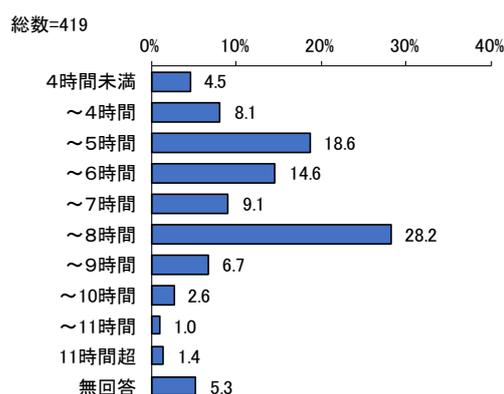
現在就労していると回答した父親に対して、1週あたりの就労日数と1日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5日」が69.7%で最も多く、「6日」が20.2%が続いています。勤務時間は「~8時間」が33.0%で最も多く、「~10時間」が20.8%、「~9時間」が16.4%が続いています。

②母親

(1)1週あたりの就労日数



(2)1日あたりの勤務時間



現在就労していると回答した母親に対して、1週あたりの就労日数と1日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5日」が47.3%で最も多く、「4日」が19.6%、「3日」が19.3%が続いています。勤務時間は「~8時間」が28.2%で最も多く、「~5時間」が18.6%、「~6時間」が14.6%が続いています。

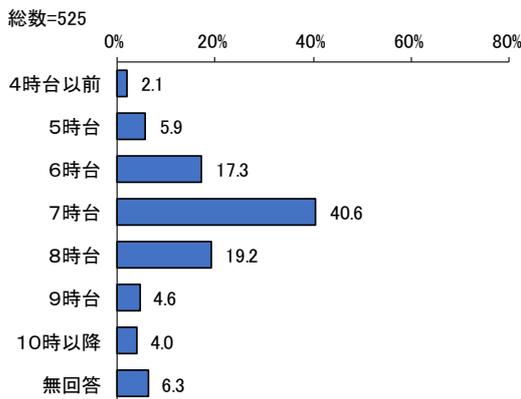
問 20-2 家を出る時刻、帰宅する時刻

問 20 で就労していると回答した人に対する設問

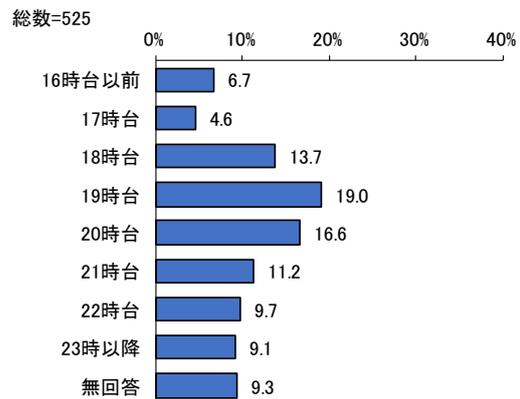
「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。時刻は24時間制でご記入ください(例・18時))

①父親

(1)家を出る時刻



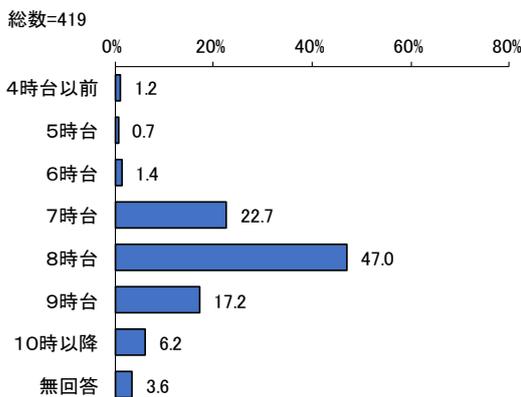
(2)帰宅時刻



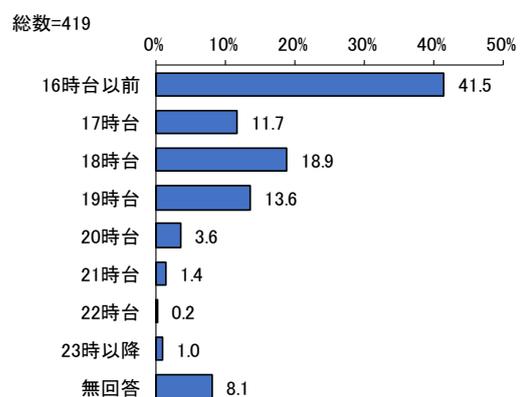
現在就労していると回答した父親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「7時台」が40.6%で最も多く、「8時台」が19.2%、「6時台」が17.3%が続いています。帰宅時刻については、「19時台」が19.0%、「20時台」が16.6%でともに多く、「18時台」が13.7%が続いています。

②母親

(1)家を出る時刻



(2)帰宅時刻



現在就労していると回答した母親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「8時台」が47.0%で最も多く、「7時台」が22.7%、「9時台」が17.2%が続いています。帰宅時刻については、「16時台以前」が41.5%で最も多く、「18時台」が18.9%、「19時台」が13.6%が続いています。

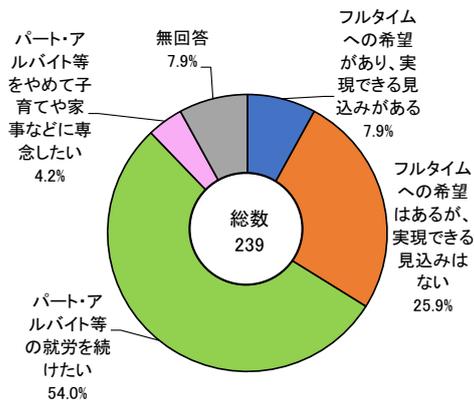
問 20-3 パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望

問 20 でパート・アルバイト等で就労していると回答した人に対する設問
フルタイムへの転換希望はありますか。(〇は1つ)

①父親

パート・アルバイト等で就労していると回答した父親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、回答者 13 人のうち 8 人が「パート・アルバイト等の就労を続けたい」と回答しています。

②母親



パート・アルバイト等で就労していると回答した母親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が 54.0%で最も多く、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」が 25.9%、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」が 7.9%で続いています。

問 20-4 就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望

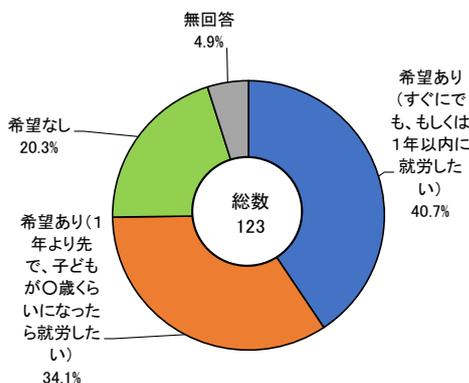
問 20 で就労していない、就労したことがないと回答した人に対する設問
今後の就労についての希望をお聞かせください。

(1～3のうち〇は1つ、□内に数字でご記入ください)

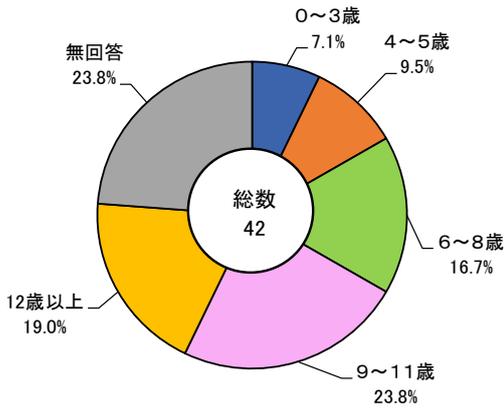
①父親

現在就労していないと回答した父親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、回答者 7 人のうち 2 人が「希望あり（すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい）」と回答しています。就労形態は「フルタイム」「パートタイム、アルバイト等」がいずれも 1 人となっています。

②母親



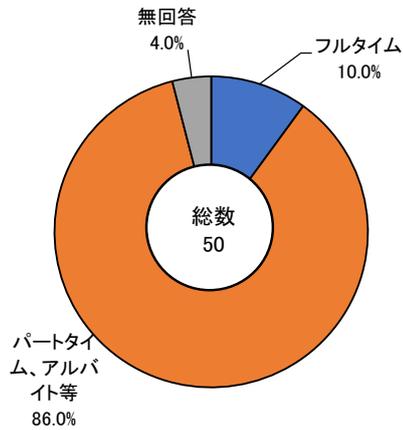
現在就労していないと回答した母親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、「希望あり（すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい）」が 40.7%で最も多く、「希望あり（1 年より先で、子どもが 〇 歳くらいになったら就労したい）」が 34.1%、「希望なし」が 20.3%で続いています。



子どもが大きくなってから就労したいと回答した母親が希望する子どもの年齢は、「9~11歳」が23.8%で最も多く、「12歳以上」が19.0%、「6~8歳」が16.7%が続いています。

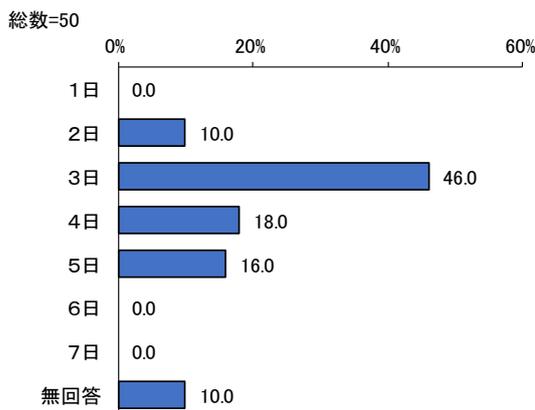
(1) 1年以内に就労したい母親

●就労形態

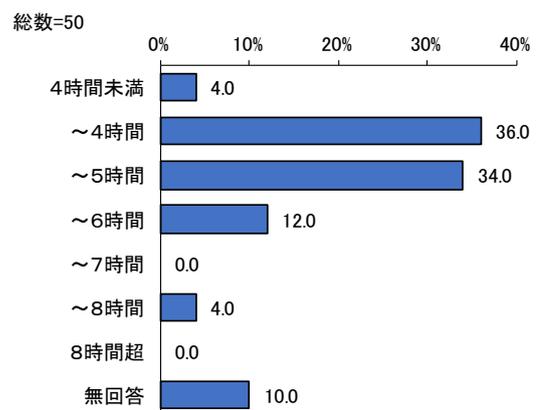


すぐにも、もしくは1年以内に就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が86.0%を占めており、「フルタイム」は10.0%です。

●就労日数(1週あたり)



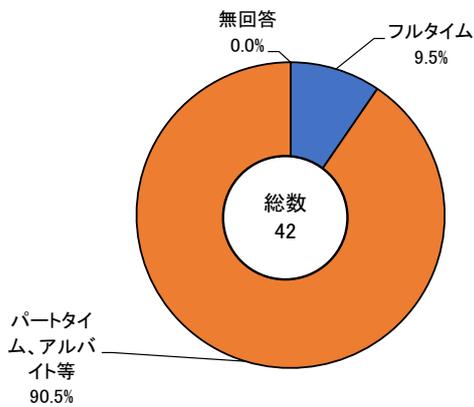
●就労時間数(1日あたり)



パートタイム、アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が46.0%、「4日」が18.0%であり、就労時間数は「~4時間」が36.0%となっています。

(2) 1年より先で就労したい母親

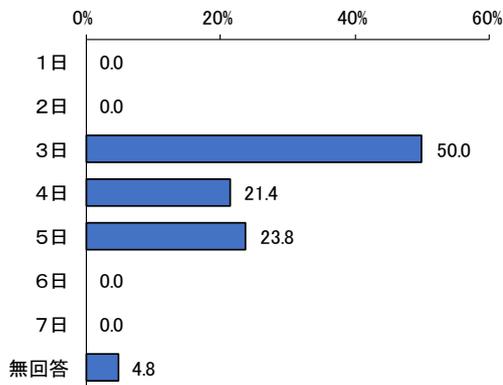
●就労形態



すぐにも、もしくは1年以内に就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が90.5%を占めており、「フルタイム」は9.5%です。

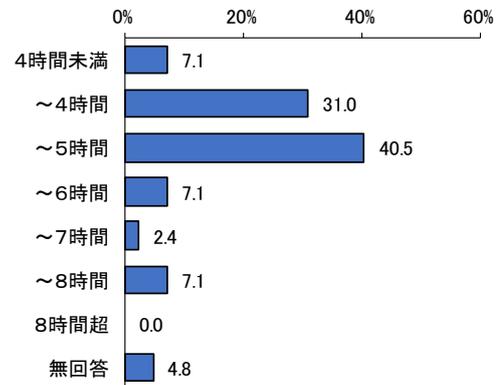
●就労日数(1週あたり)

総数=42



●就労時間数(1日あたり)

総数=42

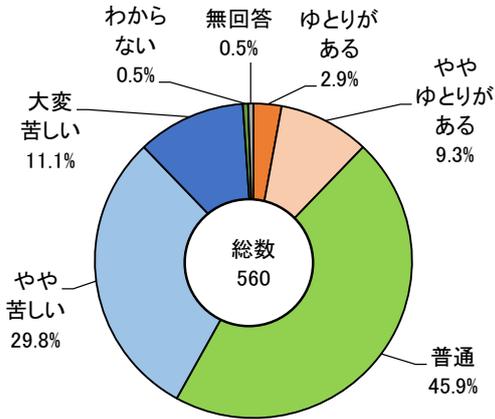


パートタイム、アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が50.0%、「5日」が23.8%であり、就労時間数は「~5時間」が40.5%となっています。

5 家庭の経済状況等

問 21 家庭の主観的経済状況

現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。(〇は1つ)



“ゆとりあり”（「ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計）が12.2%、「普通」が45.9%、“苦しい”（「やや苦しい」「大変苦しい」の合計）が40.9%となっています。

○家庭の主観的経済状況（家庭形態別）

		全体	ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	わからない	無回答	ゆとりあり	普通	苦しい
全体		560	16	52	257	167	62	3	3	68	257	229
		100.0	2.9	9.3	45.9	29.8	11.1	0.5	0.5	12.1	45.9	40.9
ひとり親家庭	ひとり親家庭	33	1	1	8	12	11	0	0	2	8	23
		100.0	3.0	3.0	24.2	36.4	33.3	0.0	0.0	6.1	24.2	69.7
	ひとり親家庭ではない	522	15	50	248	155	50	3	1	65	248	205
	100.0	2.9	9.6	47.5	29.7	9.6	0.6	0.2	12.5	47.5	39.3	
	無回答	5	0	1	1	0	1	0	2	1	1	1
	100.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0	

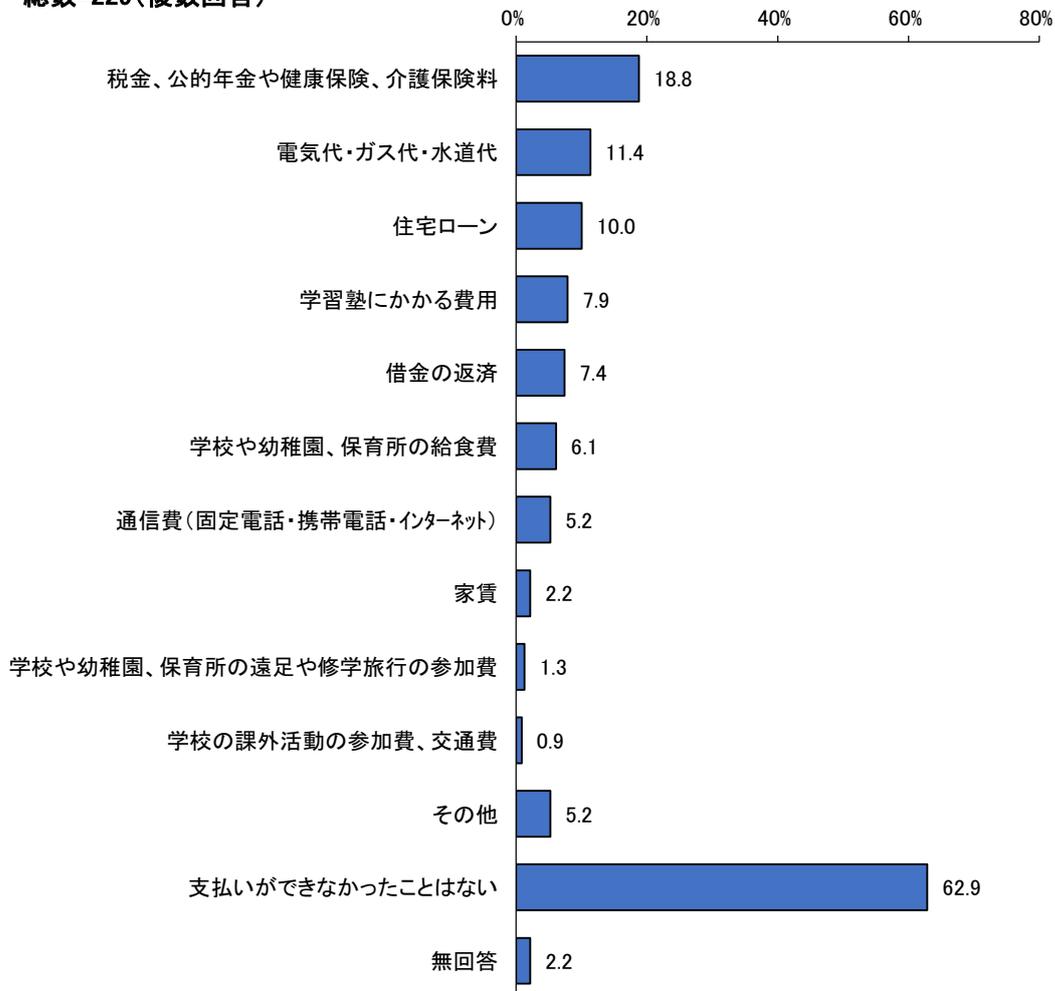
※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

家庭の主観的経済状況を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の“苦しい”の割合は69.7%を占めており、ひとり親家庭ではない回答者を約30ポイント上回っています。

問 21-1 経済的理由から支払いができなかった経験

問 21 で経済状況が苦しいと回答した人に対する設問
 次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

総数=229(複数回答)



家計の状況が“苦しい”と回答した人に対して、この1年間に経済的理由で支払いができなかったものについて聞いたところ、支払いができなかったものとして「税金、公的年金や健康保険、介護保険料」が18.8%で最も多く、「電気代・ガス代・水道代」が11.4%、「住宅ローン」が10.0%、「学習塾にかかる費用」が7.9%が続いています。「支払いができなかったことはない」は62.9%となっています。

問22 特に必要としている公的な支援

あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。
(〇は3つまで)

総数=560(複数回答)



「高校・大学など就学に必要な費用の援助」が57.7%で最も多く、「就学に必要な制服・文具等の学用品の支給」が31.1%、「親が居ない時間に子が安心して過ごせる場」が24.8%で続いています。

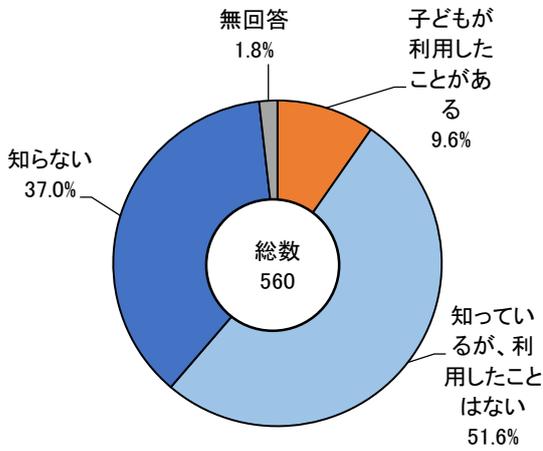
〇特に必要としている公的な支援（家庭の経済状況別、家庭形態別）

	全体	地域の就労情報の提供	就労に有利な資格取得	高校・大学など就学に必要な費用の補助	文書等に必要な学用品の支給	就学に必要な制服・文具等の学用品の支給	一時的に必要な資金を借りられること	住まい探しや住宅に関する支援	学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口	学校や訪問など身近な場所や相談できる窓口	法律相談が受けられること	同じような悩みを持った人と知り合えること	親が居ない時間に子が安心して過ごせる場	急な用事(病気、事故等)があったときの預かり	病気の子どもを対象にした保育(病児保育)	その他	特にない	無回答
全体	560	39	55	323	174	23	33	57	11	21	23	4.1	139	120	53	28	66	19
	100.0	7.0	9.8	57.7	31.1	4.1	5.9	10.2	2.0	3.8	4.1	24.8	21.4	9.5	5.0	11.8	3.4	
経済状況	ゆとりあり	68	2	7	32	16	3	0	9	2	3	3	19	19	8	3	14	2
		100.0	2.9	10.3	47.1	23.5	4.4	0.0	13.2	2.9	4.4	4.4	27.9	27.9	11.8	4.4	20.6	2.9
	普通	257	17	23	139	60	2	10	32	5	12	14	66	50	22	9	34	11
		100.0	6.6	8.9	54.1	23.3	0.8	3.9	12.5	1.9	4.7	5.4	25.7	19.5	8.6	3.5	13.2	4.3
	苦しい	229	18	25	151	97	18	23	16	4	6	6	6	53	51	23	16	18
	100.0	7.9	10.9	65.9	42.4	7.9	10.0	7.0	1.7	2.6	2.6	2.6	23.1	22.3	10.0	7.0	7.9	1.3
	3	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	100.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ひとり親家庭	ひとり親家庭	33	5	3	19	21	1	9	1	0	0	0	0	4	1	1	3	1
		100.0	15.2	9.1	57.6	63.6	3.0	27.3	3.0	0.0	0.0	0.0	3.0	12.1	3.0	3.0	9.1	3.0
	ひとり親家庭ではない	522	34	51	303	153	21	24	56	11	21	23	137	115	52	27	63	15
		100.0	6.5	9.8	58.0	29.3	4.0	4.6	10.7	2.1	4.0	4.4	26.2	22.0	10.0	5.2	12.1	2.9
	5	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
	100.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問23 子ども食堂の認知

現在、市内では地域の社会福祉協議会（四街道中地区）が運営する「子ども食堂」（子どもが一人でも利用でき、安い値段で食事ができるという取組）が行われていますが、この取組を知っていますか。（○は1つ）



「子どもが利用したことがある」が9.6%、「知っているが、利用したことはない」が51.6%であり、回答者全体の6割強が子ども食堂を認知していることがわかります。「知らない」は37.0%です。

○子ども食堂の認知（家庭の経済状況別）

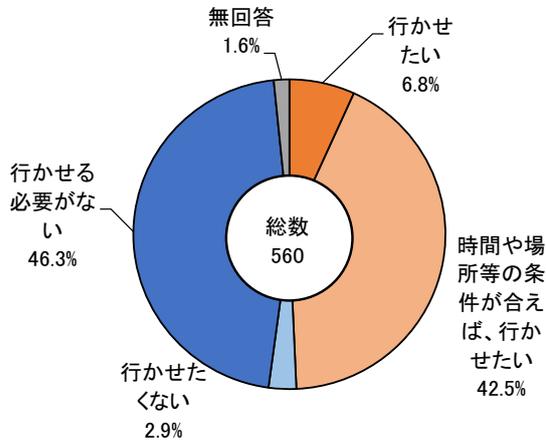
		全体	子どもが利用したことがある	利用しているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体		560 100.0	54 9.6	289 51.6	207 37.0	10 1.8
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	6 8.8	36 52.9	25 36.8	1 1.5
	普通	257 100.0	27 10.5	146 56.8	80 31.1	4 1.6
	苦しい	229 100.0	20 8.7	105 45.9	102 44.5	2 0.9
	わからない	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

子ども食堂の認知状況を家庭の経済状況別にみると、子ども食堂を認知しているのは経済状況を問わず5割以上となっています。経済状況が苦しいという回答者では、「知らない」が44.5%であり、回答者全体の割合を約8ポイント上回っています。

問24 子ども食堂の利用意向

あなたは、あて名のお子さんをこのような「子ども食堂」に行かせたいと思いますか。
(○は1つ)



「行かせたい」が6.8%、「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」が42.5%であり、回答者全体の5割弱に子ども食堂のニーズがあることがわかります。「行かせる必要がない」は46.3%です。

○利用意向 (家庭の経済状況別)

	全体	行かせたい	行かせる必要がない	時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	無回答	
全体	560 100.0	38 6.8	238 42.5	16 2.9	259 46.3	9 1.6	
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	9 13.2	18 26.5	0 0.0	40 58.8	1 1.5
	普通	257 100.0	12 4.7	114 44.4	3 1.2	125 48.6	3 1.2
	苦しい	229 100.0	17 7.4	104 45.4	12 5.2	94 41.0	2 0.9
	わからない	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

子ども食堂の利用意向を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しい回答者では「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合がやや高く、5割を超えています。

○利用意向 (家庭形態別)

	全体	行かせたい	行かせる必要がない	時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	無回答	
全体	560 100.0	38 6.8	238 42.5	16 2.9	259 46.3	9 1.6	
ひとり親家庭	ひとり親家庭	33 100.0	2 6.1	14 42.4	3 9.1	14 42.4	0 0.0
	ひとり親家庭ではない	522 100.0	36 6.9	222 42.5	13 2.5	244 46.7	7 1.3
	無回答	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0

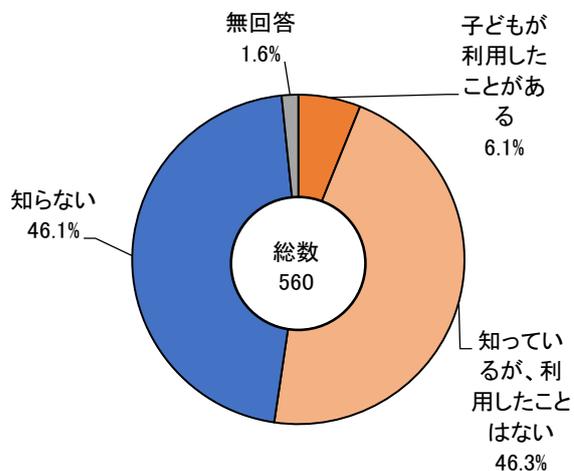
※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

子ども食堂の利用意向を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の「行かせたくない」の割合は9.1%であり、ひとり親家庭ではない回答者や全体を上回っています。

問 25 無料塾の認知

現在、市内では学生ボランティアによる「寺子屋」や、地域の社会福祉協議会による中学生を対象とした学習支援の取組が行われていますが、この取組を知っていますか。

(○は1つ)



「子どもが利用したことがある」が6.1%、「知っているが、利用したことはない」が46.3%であり、回答者全体の5割強が無料塾の取組を認知していることがわかります。「知らない」は46.1%です。

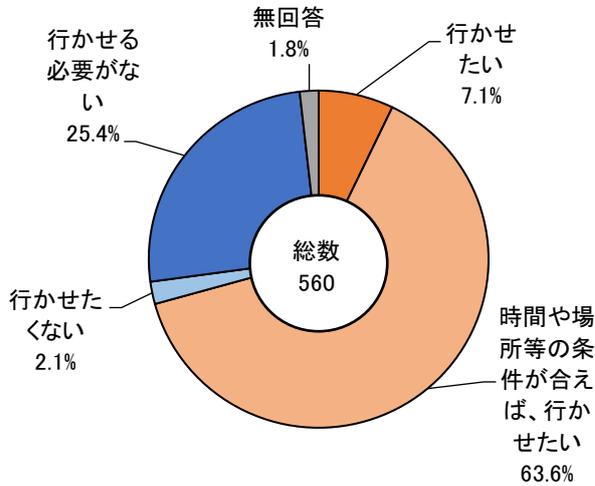
○無料塾の認知（家庭の経済状況別）

経済状況	子どもが利用した		知っているが、利用したことはない		知らない	無回答
	割合	人数	割合	人数		
全体	6.1%	34	46.3%	259	46.1%	258
ゆとりあり	8.8%	6	50.0%	34	41.2%	28
普通	4.7%	12	49.8%	128	44.0%	113
苦しい	7.0%	16	42.4%	97	49.8%	114
わからない	0.0%	0	0.0%	0	100.0%	3
無回答	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3

無料塾の認知状況を家庭の経済状況別にみると、無料塾を認知しているのは経済状況を問わず5割前後となっています。

問 26 無料塾の利用意向

あなたは、あて名のお子さんをこれらの学習支援の取組に行かせたいと思いますか。
(○は1つ)



「行かせたい」が7.1%、「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」が63.6%であり、回答者全体の7割強に無料塾のニーズがあることがわかります。「行かせる必要がない」は25.4%です。

○利用意向（家庭の経済状況別）

	全体	行かせたい	条件や時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	必要がない	行かせる必要がない	無回答
全体	560 100.0	40 7.1	356 63.6	12 2.1	142 25.4	10 1.8	
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	6 8.8	39 57.4	0 0.0	23 33.8	0 0.0
	普通	257 100.0	12 4.7	164 63.8	3 1.2	74 28.8	4 1.6
	苦しい	229 100.0	22 9.6	151 65.9	8 3.5	45 19.7	3 1.3
	わからない	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

無料塾の利用意向を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しいと回答した人ほど「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合がやや高くなっており、経済状況が苦しい回答者では75.5%となっています。一方、ゆとりがあるという回答者では「行かせる必要がない」が33.8%であり、回答者全体の割合を約8ポイント上回っています。

○利用意向（家庭形態別）

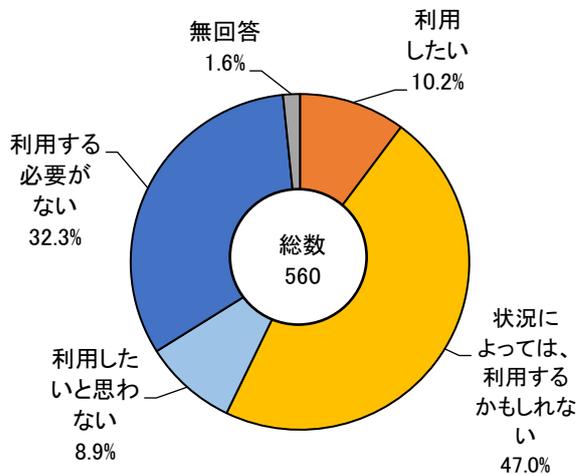
	全体	行かせたい	条件や時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	必要がない	行かせる必要がない	無回答
全体	560 100.0	40 7.1	356 63.6	12 2.1	142 25.4	10 1.8	
ひとり親家庭	ひとり親家庭	33 100.0	4 12.1	22 66.7	1 3.0	6 18.2	0 0.0
	ひとり親家庭ではない	522 100.0	36 6.9	331 63.4	11 2.1	136 26.1	8 1.5
	無回答	5 100.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

無料塾の利用意向を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の「行かせたくない」の割合は12.1%であり、ひとり親家庭ではない回答者や全体を5ポイント上回っています。

問 27 配食事業の利用意向

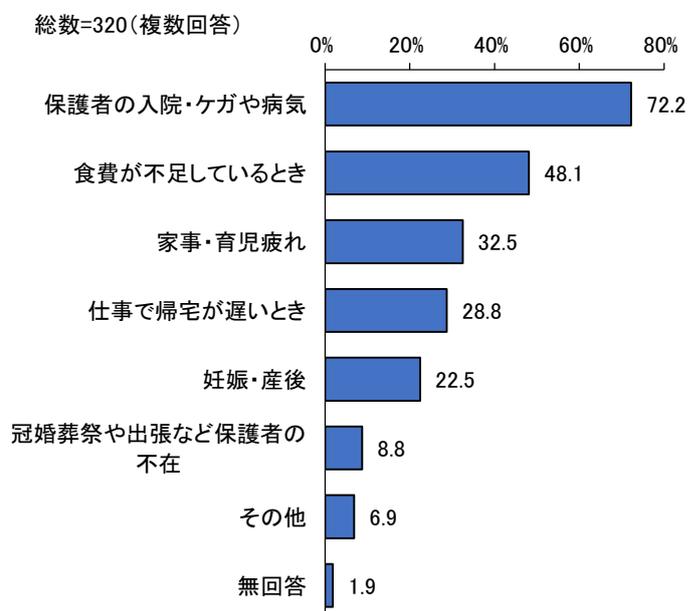
家事・育児等に対して悩みを抱えている家庭を対象に、有料で家事・育児等を支援する制度（子育て世帯訪問支援事業）があれば、利用したいと思いますか。（○は1つ）



「利用したい」が10.2%、「状況によっては、利用するかもしれない」が47.0%であり、回答者全体の6割弱に配食事業のニーズがあることがわかります。「利用する必要がある」は32.3%です。

問 27-1 利用したい状況

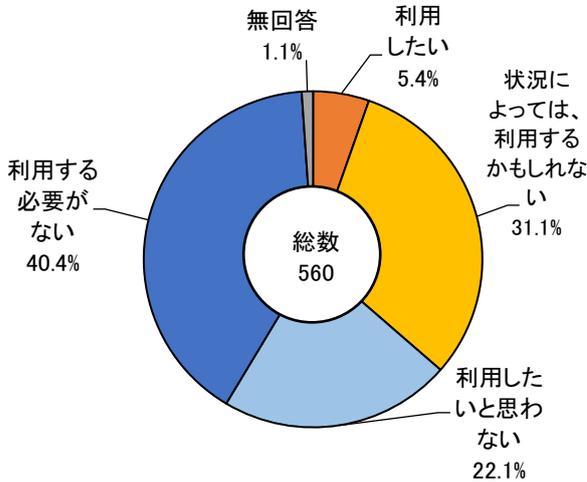
問 27 で「1」または「2」に○をつけた方にかがいます。どのようなときに、このような配食事業を利用したいと思いますか。



「保護者の入院・ケガや病気」が72.2%で最も多く、「食費が不足しているとき」が48.1%、「家事・育児疲れ」が32.5%で続いています。

問 28 子育て世帯訪問支援事業の利用意向

家事・育児等に対して悩みを抱えている家庭を対象に、有料で家事・育児等を支援する制度（子育て世帯訪問支援事業）があれば、利用したいと思いますか。（○は1つ）



「利用したい」が5.4%、「状況によっては、利用するかもしれない」が31.1%であり、回答者全体の3割台に子育て世帯訪問支援制度のニーズがあることがわかります。「利用する必要がない」は40.4%です。

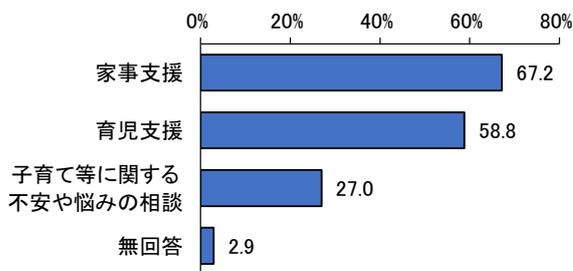
問 28-1 利用したいメニュー、希望する利用頻度

問 28 で「1」または「2」に○をつけた方にかがいます。

どのメニューを利用したいと思いますか。また、利用したいメニューについて、希望する利用頻度等をお答えください。

（あてはまるものすべてに○をつけ、[]内に数字でご記入ください。）

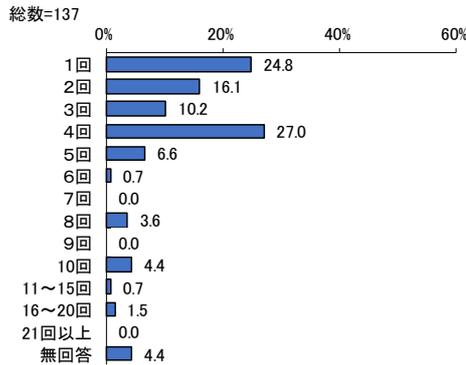
総数=204(複数回答)



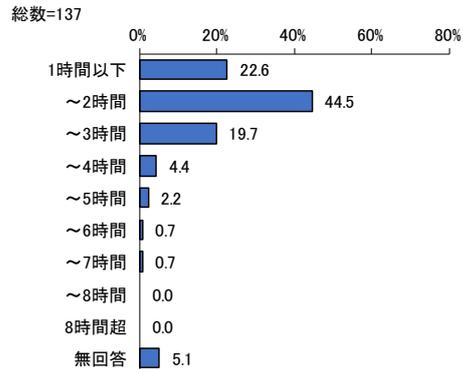
「育児支援」が67.2%で最も多く、「家事支援」が58.8%、「子育て等に関する不安や悩みの相談」27.0%が続いています。

(1) 家事支援

●1か月あたり利用回数



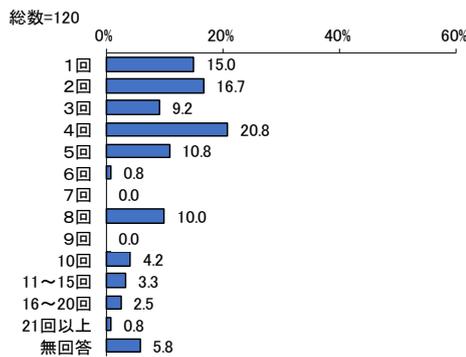
●1回あたり利用時間



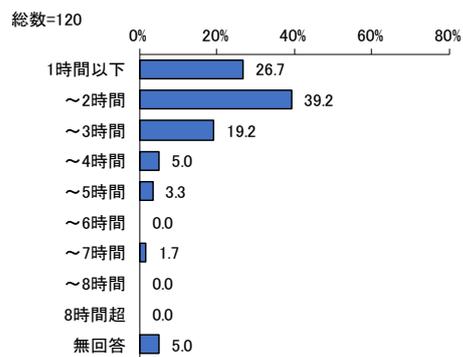
家事支援を利用する場合に希望する1か月あたりの利用回数は「4回」が27.0%、「1回」が24.8%であり、1回あたりの利用時間は「~2時間」が44.5%となっています。

(2) 育児支援

●1か月あたり利用回数



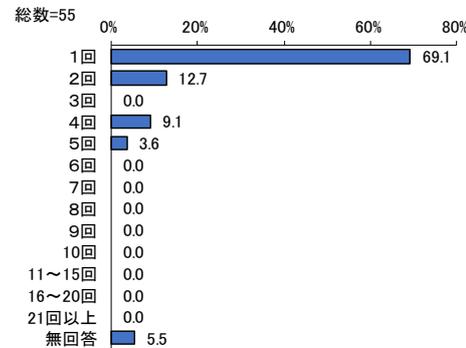
●1回あたり利用時間



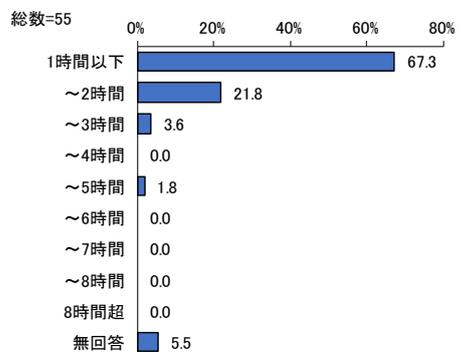
育児支援を利用する場合に希望する1か月あたりの利用回数は「4回」が20.8%、「2回」が16.7%で、1回あたりの利用時間は「~2時間」が39.2%、「1時間以下」が26.7%となっています。

(3) 子育て等に関する不安や悩みの相談

●1か月あたり利用回数



●1回あたり利用時間

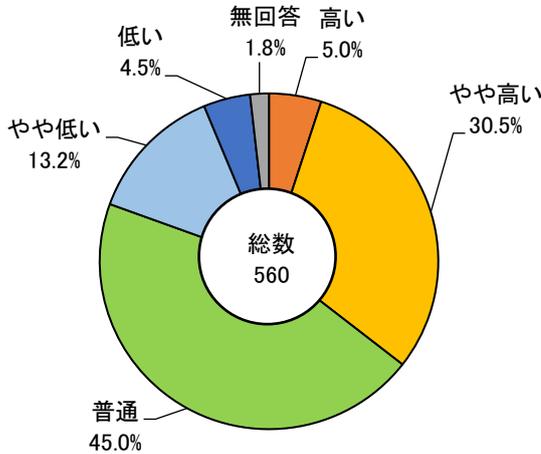


子育て等に関する不安や悩みの相談を利用する場合に希望する1か月あたりの利用回数は「1回」が69.1%で最も多く、1回あたりの利用時間は「1時間以下」が67.3%となっています。

6 子育てに関する市への意見等

問 29 住まいの地域における子育て支援や環境の満足度

お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。(〇は1つ)



「普通」が45.0%で最も多くなっており、「やや高い」「高い」を合わせた割合は35.5%、「低い」「やや低い」を合わせた割合は17.7%となっています。

回答を数値化(高い=5点、やや高い=4点、普通=3点、やや低い=2点、低い=1点)して平均を算出すると3.2点となります。

○満足度(居住地区別)

	全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点	
全体	560 100.0	28 5.0	171 30.5	252 45.0	74 13.2	25 4.5	10 1.8	199 35.5	252 45.0	99 17.7	3.2	
学区	四街道小学校区	80 100.0	6 7.5	23 28.8	38 47.5	9 11.3	4 5.0	0 0.0	29 36.3	38 47.5	13 16.3	3.2
	旭小学校区	18 100.0	0 0.0	4 22.2	8 44.4	3 16.7	2 11.1	1 5.6	4 22.2	8 44.4	5 27.8	2.8
	南小学校区	52 100.0	2 3.8	21 40.4	19 36.5	7 13.5	2 3.8	1 1.9	23 44.2	19 36.5	9 17.3	3.3
	中央小学校区	72 100.0	4 5.6	21 29.2	37 51.4	8 11.1	2 2.8	0 0.0	25 34.7	37 51.4	10 13.9	3.2
	大日小学校区	43 100.0	3 7.0	11 25.6	19 44.2	8 18.6	1 2.3	1 2.3	14 32.6	19 44.2	9 20.9	3.2
	八木原小学校区	48 100.0	3 6.3	9 18.8	25 52.1	7 14.6	2 4.2	2 4.2	12 25.0	25 52.1	9 18.8	3.1
	四和小学校区	55 100.0	3 5.5	19 34.5	20 36.4	8 14.5	4 7.3	1 1.8	22 40.0	20 36.4	12 21.8	3.2
	山梨小学校区	18 100.0	1 5.6	4 22.2	8 44.4	3 16.7	2 11.1	0 0.0	5 27.8	8 44.4	5 27.8	2.9
	みそら小学校区	15 100.0	0 0.0	3 20.0	10 66.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0	3 20.0	10 66.7	2 13.3	3.1
	栗山小学校区	21 100.0	0 0.0	9 42.9	8 38.1	2 9.5	1 4.8	1 4.8	9 42.9	8 38.1	3 14.3	3.3
	和良比小学校区	95 100.0	4 4.2	36 37.9	40 42.1	11 11.6	2 2.1	2 2.1	40 42.1	40 42.1	13 13.7	3.3
	吉岡小学校区	23 100.0	0 0.0	5 21.7	12 52.2	3 13.0	2 8.7	1 4.3	5 21.7	12 52.2	5 21.7	2.9
	無回答	20 100.0	2 10.0	6 30.0	8 40.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0	8 40.0	8 40.0	4 20.0	3.3

満足」「普通」「不満」の居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を居住地区別にみると、多くの地区で「普通」が最も多くなっています。

○満足度（学年別）

		全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体		531 100.0	46 8.7	170 32.0	210 39.5	68 12.8	23 4.3	14 2.6	216 40.7	210 39.5	91 17.1	3.3
子どもの学年	小学1年生	89 100.0	6 6.7	30 33.7	35 39.3	14 15.7	3 3.4	1 1.1	36 40.4	35 39.3	17 19.1	3.3
	小学2年生	97 100.0	3 3.1	27 27.8	45 46.4	16 16.5	5 5.2	1 1.0	30 30.9	45 46.4	21 21.6	3.1
	小学3年生	111 100.0	8 7.2	27 24.3	57 51.4	11 9.9	6 5.4	2 1.8	35 31.5	57 51.4	17 15.3	3.2
	小学4年生	89 100.0	1 1.1	34 38.2	41 46.1	9 10.1	3 3.4	1 1.1	35 39.3	41 46.1	12 13.5	3.2
	小学5年生	85 100.0	4 4.7	30 35.3	35 41.2	10 11.8	4 4.7	2 2.4	34 40.0	35 41.2	14 16.5	3.2
	小学6年生	84 100.0	5 6.0	23 27.4	37 44.0	13 15.5	3 3.6	3 3.6	28 33.3	37 44.0	16 19.0	3.2
	無回答	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	2.8

※ “満足” “普通” “不満” の年齢別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を学年別にみると、各学年とも「普通」が最も多くなっているほか、“満足”が“不満”を上回っています。

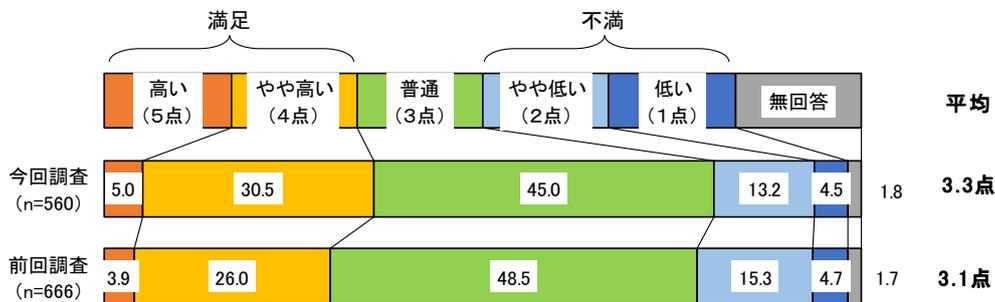
○満足度（家庭の経済状況別）

		全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体		531 100.0	46 8.7	170 32.0	210 39.5	68 12.8	23 4.3	14 2.6	216 40.7	210 39.5	91 17.1	3.3
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	4 5.9	31 45.6	24 35.3	6 8.8	3 4.4	0 0.0	35 51.5	24 35.3	9 13.2	3.4
	普通	257 100.0	19 7.4	75 29.2	119 46.3	33 12.8	8 3.1	3 1.2	94 36.6	119 46.3	41 16.0	3.3
	苦しい	229 100.0	4 1.7	64 27.9	108 47.2	35 15.3	14 6.1	4 1.7	68 29.7	108 47.2	49 21.4	3.0
	わからない	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	4.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	-

※ “満足” “普通” “不満” の年齢別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しいと回答した人ほど“満足”の割合が低く、“不満”の割合が高くなっており、経済状況が苦しい回答者では“満足”が29.7%、“不満”が21.4%となっています。

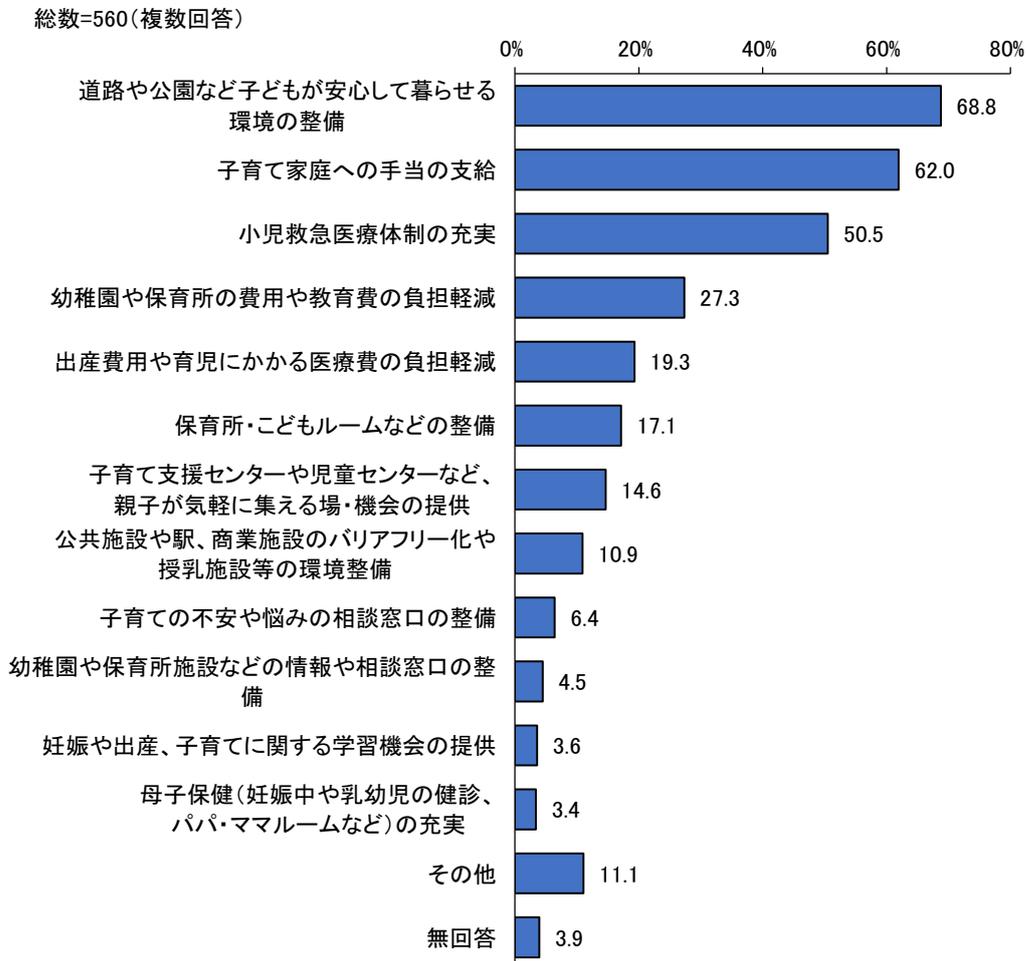
○前回調査結果との比較



今回調査では“満足”が35.5%で、前回調査の“満足”（29.9%）を5ポイント以上上回っています。なお、回答を数値化して平均を算出すると、今回調査の平均点は前回調査の3.1点を0.2点上回っています。

問 30 充実を図ってほしい市のサービス

今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
(あてはまるものすべてに○)



「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が68.8%で最も多く、「子育て家庭への手当の支給」が62.0%、「小児救急医療体制の充実」が50.5%で続いています。

○充実を図ってほしい市のサービス（居住地区別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	心して暮らせる環境の整備	道路や公園など子どもが安心して遊べる環境の整備	授乳施設等の環境整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊婦や出産、子育てに関する学習機会の提供	医療費の負担軽減	出産費用や育児にかかる費用の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答
全体	560 100.0	19 3.4	96 17.1	82 14.6	385 68.8	61 10.9	36 6.4	25 4.5	20 3.6	108 19.3	153 27.3	347 62.0	283 50.5	62 11.1	22 3.9			
学校区	四街道小学校区	80 100.0	5 6.3	19 23.8	12 15.0	61 76.3	12 15.0	8 10.0	6 7.5	6 7.5	22 27.5	21 26.3	45 56.3	49 61.3	9 11.3	2 2.5		
	旭小学校区	18 100.0	0 0.0	2 11.1	4 22.2	11 61.1	0 0.0	1 5.6	2 0.0	4 11.1	7 22.2	13 38.9	10 72.2	3 55.6	1 16.7	1 5.6		
	南小学校区	52 100.0	2 3.8	9 17.3	7 13.5	39 75.0	5 9.6	4 7.7	1 1.9	1 1.9	9 17.3	15 28.8	25 48.1	26 50.0	6 11.5	1 1.9		
	中央小学校区	72 100.0	1 1.4	11 15.3	14 19.4	46 63.9	10 13.9	2 2.8	2 2.8	0 0.0	11 15.3	21 29.2	44 61.1	38 52.8	7 9.7	3 4.2		
	大日小学校区	43 100.0	1 2.3	5 11.6	3 7.0	29 67.4	2 4.7	2 4.7	0 0.0	0 0.0	7 16.3	7 16.3	26 60.5	19 44.2	8 18.6	1 2.3		
	八木原小学校区	48 100.0	0 0.0	9 18.8	7 14.6	35 72.9	5 10.4	2 4.2	3 6.3	4 8.3	12 25.0	12 25.0	31 64.6	18 37.5	6 12.5	2 4.2		
	四和小学校区	55 100.0	1 1.8	7 12.7	9 16.4	38 69.1	9 16.4	2 3.6	4 7.3	2 3.6	12 21.8	19 34.5	40 72.7	27 49.1	7 12.7	1 1.8		
	山梨小学校区	18 100.0	1 5.6	2 11.1	2 11.1	11 61.1	3 16.7	1 5.6	1 5.6	2 11.1	4 22.2	6 33.3	10 55.6	9 50.0	2 11.1	2 11.1		
	みそら小学校区	15 100.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0	10 66.7	1 6.7	3 20.0	1 6.7	0 0.0	3 20.0	4 26.7	10 66.7	10 66.7	2 13.3	0 0.0		
	栗山小学校区	21 100.0	1 4.8	7 33.3	3 14.3	15 71.4	2 9.5	2 9.5	0 0.0	0 0.0	3 14.3	7 33.3	15 71.4	8 38.1	2 9.5	0 0.0		
	和良比小学校区	95 100.0	5 5.3	18 18.9	11 11.6	64 67.4	7 7.4	5 5.3	3 3.2	2 2.1	14 14.7	23 24.2	65 68.4	47 49.5	6 6.3	4 4.2		
	吉岡小学校区	23 100.0	1 4.3	4 17.4	6 26.1	14 60.9	4 17.4	3 13.0	2 8.7	0 0.0	4 17.4	7 30.4	13 56.5	2 56.5	2 8.7	2 8.7		
	無回答	20 100.0	0 0.0	2 10.0	1 5.0	12 60.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	3 15.0	4 20.0	10 45.0	9 10.0	2 15.0		

※居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

○充実を図ってほしい市のサービス（満足度別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	心して暮らせる環境の整備	道路や公園など子どもが安心して遊べる環境の整備	授乳施設等の環境整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊婦や出産、子育てに関する学習機会の提供	医療費の負担軽減	出産費用や育児にかかる費用の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答
全体	560 100.0	19 3.4	96 17.1	82 14.6	385 68.8	61 10.9	36 6.4	25 4.5	20 3.6	108 19.3	153 27.3	347 62.0	283 50.5	62 11.1	22 3.9			
満足度	満足	199 100.0	9 4.5	31 15.6	28 14.1	138 69.3	21 10.6	8 4.0	5 2.5	6 3.0	40 20.1	52 26.1	113 56.8	103 51.8	17 8.5	9 4.5		
	普通	252 100.0	7 2.8	44 17.5	36 14.3	166 65.9	27 10.7	21 8.3	15 6.0	12 4.8	49 19.4	70 27.8	167 66.3	126 50.0	28 11.1	8 3.2		
	不満	99 100.0	3 3.0	20 20.2	17 17.2	77 77.8	13 13.1	5 5.1	5 5.1	2 2.0	19 19.2	30 30.3	63 63.6	50 50.5	15 15.2	0 0.0		
	無回答	10 100.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	5 50.0	
	全体	560 100.0	19 3.4	96 17.1	82 14.6	385 68.8	61 10.9	36 6.4	25 4.5	20 3.6	108 19.3	153 27.3	347 62.0	283 50.5	62 11.1	22 3.9		

※満足度別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

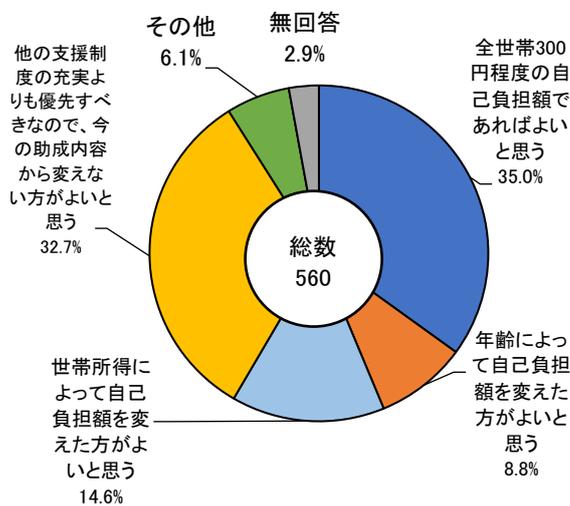
○充実を図ってほしい市のサービス（家庭の経済状況別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	心して暮らせる環境の整備	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	授乳施設等の環境整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答
全体	560 100.0	19 3.4	96 17.1	82 14.6	385 68.8	61 10.9	36 6.4	25 4.5	20 3.6	108 19.3	153 27.3	347 62.0	283 50.5	62 11.1	22 3.9		
経済状況	ゆとりあり	68 100.0	4 5.9	9 13.2	12 17.6	51 75.0	9 13.2	2 2.9	2 2.9	2 2.9	9 13.2	16 23.5	31 45.6	37 54.4	5 7.4	2 2.9	
	普通	257 100.0	8 3.1	48 18.7	34 13.2	190 73.9	23 8.9	18 7.0	14 5.4	9 3.5	36 14.0	66 25.7	149 58.0	137 53.3	25 9.7	9 3.5	
	苦しい	229 100.0	7 3.1	39 17.0	36 15.7	142 62.0	29 12.7	16 7.0	9 3.9	8 3.5	63 27.5	70 30.6	166 72.5	107 46.7	32 14.0	8 3.5	
	わからない	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 31 支援の充実のための自己負担額引き上げについて

四街道市では、子ども医療費助成制度により、中学生までは無料、高校生等は300円（非課税世帯の場合は無料）で医療を受けることができますが、問31で○をつけた支援を充実していくための費用を確保する目的で自己負担額を引き上げることとしたら、どのように思いますか。（○はひとつ）



「全世帯300円程度の自己負担額であればよいと思う」が35.0%で最も多く、「他の支援制度の充実よりも優先すべきなので、今の助成内容から変えない方がよいと思う」(32.7%)と拮抗しています。